

# 三原市潜在ボランティアアンケート報告書

2023(令和5)年3月

三原市

## 目 次

1	調査概要	1
2	回答者属性	2
3	子どもをみてもらえる親族や知人の有無	7
4	子育てに関するボランティア活動について	13
	(参考) 調査票	54

## 1 調査概要

### (1) 調査の目的

三原市では、地域ぐるみの子育て支援や、仕事と子育てが両立できる環境づくりを目的として、「ファミリー・サポート・センター事業」(ファミサポ)を実施している。

三原市では、ファミサポを、子育て世代が気軽に利用できるサービスにしたいと考えている。そのためには、地域で活動するボランティアを増やしていくことが必要であり、中学生以下の子どもがいる保護者を対象に、ボランティア活動に関するイメージや、参加への考えを把握するためアンケート調査を実施する。

### (2) 調査対象

○市内保育・幼児教育施設、小中学校を利用する児童等の保護者および市内保育関連施設を利用した子育て世代保護者を対象に実施。

○なお、回答者数は3,190人であった。

### (3) 調査方法

○対象者には、各施設等を通じてメール等で回答フォームのURL等を送付し、Webでの回答を依頼した。

### (4) 調査期間

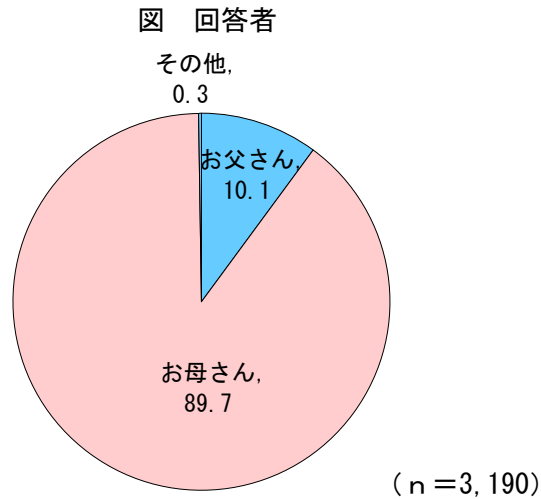
○令和4年9月13日(火)～10月7日(金)

## 2 回答者属性

問1

この調査に回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

○回答者の90%が「お母さん」であり、「お父さん」は10%と少なくなっている。



問2

あなたがお住まいの地域をお答えください。

○小学校区別の回答状況は以下の通り。

表 小学校区別回答者数

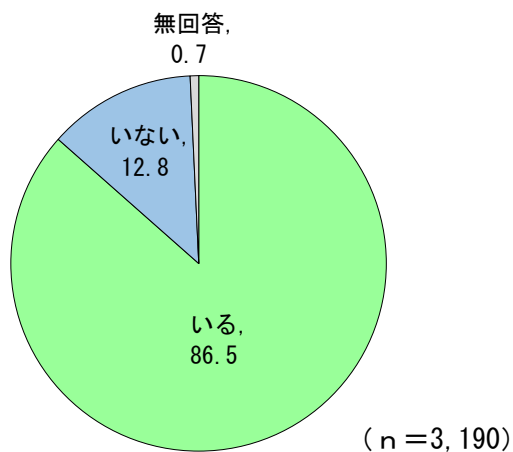
小学校区	回答者数(人)	全体構成比(%)	小学校区	回答者数(人)	全体構成比(%)
三原小学校区	93	9.7	沼田東小学校区	59	6.2
糸崎小学校区	26	2.7	沼田西小学校区	17	1.8
木原小学校区	5	0.5	小泉小学校区	21	2.2
中之町小学校区	83	8.7	幸崎小学校区	17	1.8
西小学校区	103	10.8	鷺浦小学校区	2	0.2
田野浦小学校区	117	12.2	本郷小学校区	70	7.3
須波小学校区	18	1.9	本郷西小学校区	49	5.1
深小学校区	13	1.4	久井小学校区	45	4.7
南小学校区	112	11.7	大和小学校区	47	4.9
沼田小学校区	20	2.1	三原市外	24	2.5
沼北小学校区	15	1.6	無回答	0	0.0
総数				956	100



問3 あなたには配偶者はいますか。

○回答者の配偶者の有無をみると、87%が「いる」と回答しており、「いない」は13%となっている。

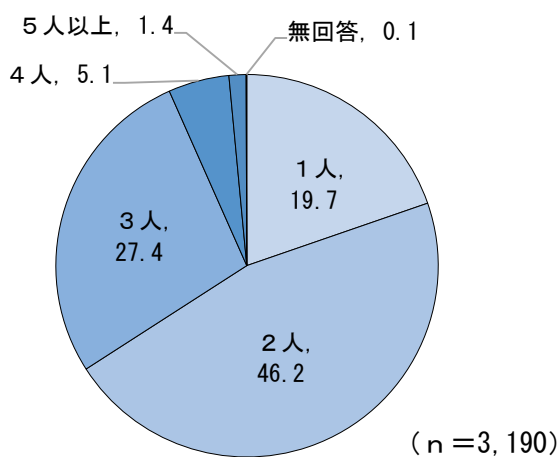
図 配偶者の有無



問4 あなたのお子さんは何人ですか。

○回答者の子どもの人数をみると、「2人」が46%で最も多く、次いで「3人」が27%、「1人」が20%となっている。

図 子どもの人数



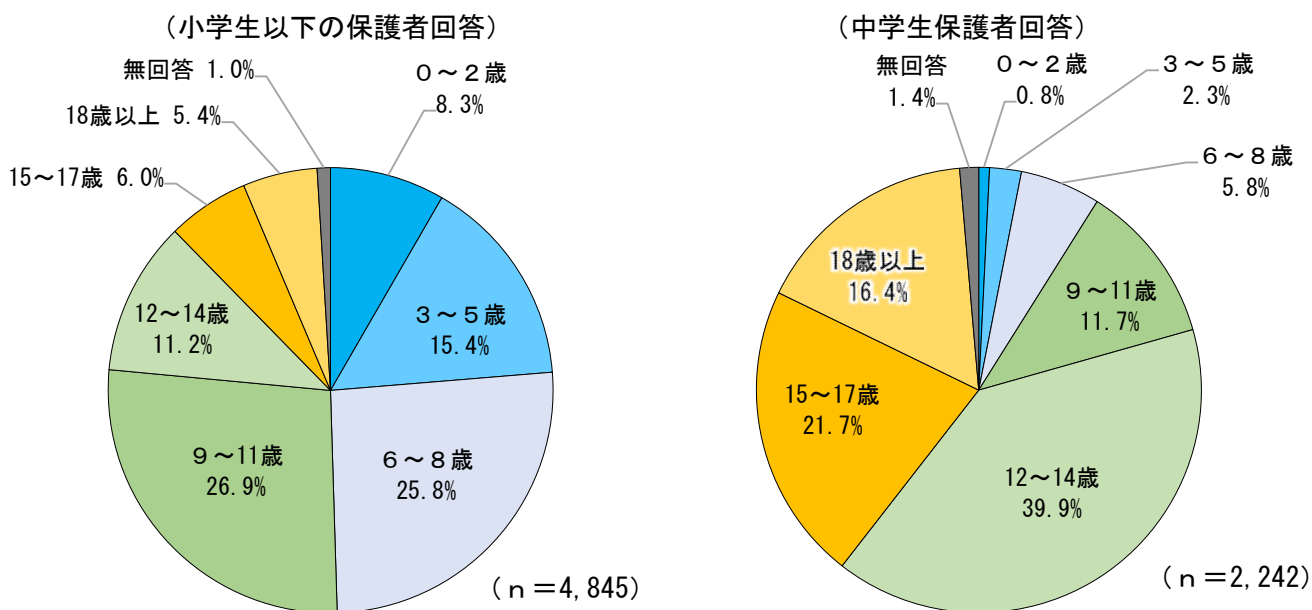
問5

お子さんの年齢（学年）と、現在の保育施設等（保育所・認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ）の利用状況を教えてください。

○小学生以下の保護者のお子さんの総数は4,845人であり、保育施設等の利用対象となる年齢層では、小学校高学年の「9～11歳」が27%で最も多く、これに小学校低学年の「6～8歳」が26%で続く。また3歳以上児の「3～5歳」は15%、三歳未満児の「0～2歳」は8%となっている。

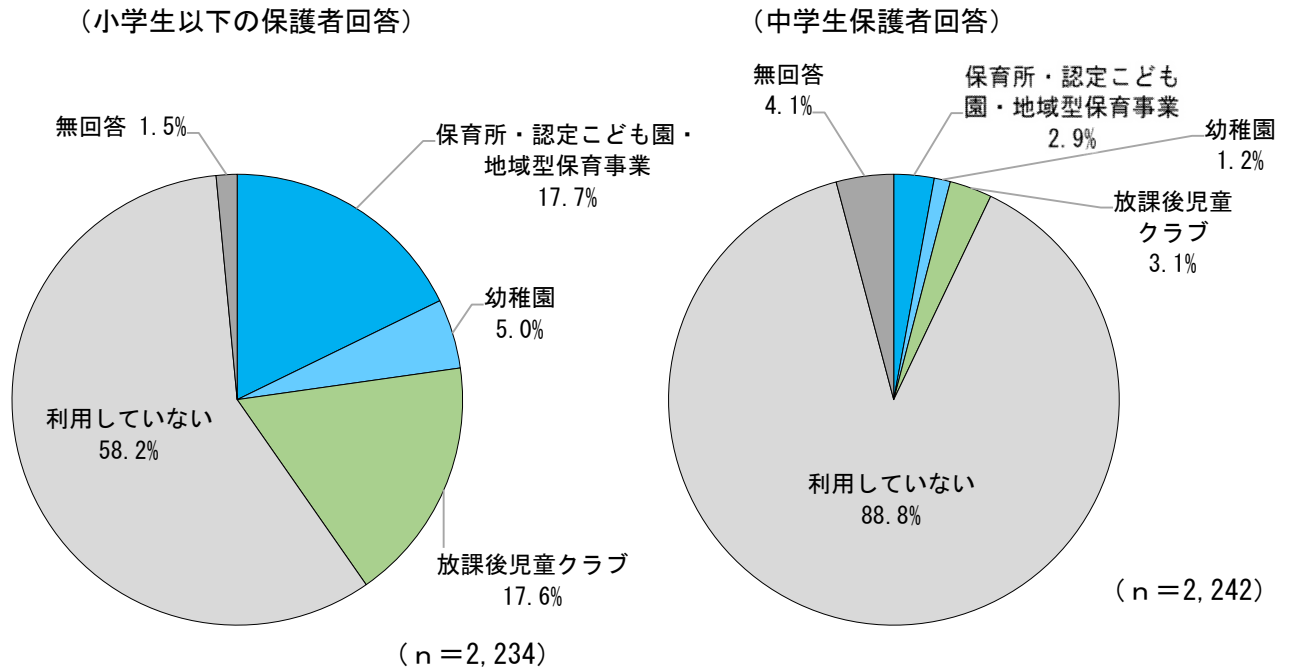
○中学生の保護者のお子さんの総数は2,242人であり、保育施設等の利用対象となる年齢層では、小学校高学年の「9～11歳」が12%で最も多く、これに小学校低学年の「6～8歳」が6%で続く。

図 回答者のお子さんの年齢



- 小学生以下の保護者の子どもの保育施設等の利用状況をみると、「保育所・認定こども園・地域型保育事業」「放課後児童クラブ」が18%で最も多く、「幼稚園」は5%となっている。
- 中学生の保護者の子どもの保育施設等の利用状況をみると、「放課後児童クラブ」と「保育所・認定こども園・地域型保育事業」が3%で多く、「幼稚園」は1%となっている。

図 回答者のお子さんの保育施設等の利用状況

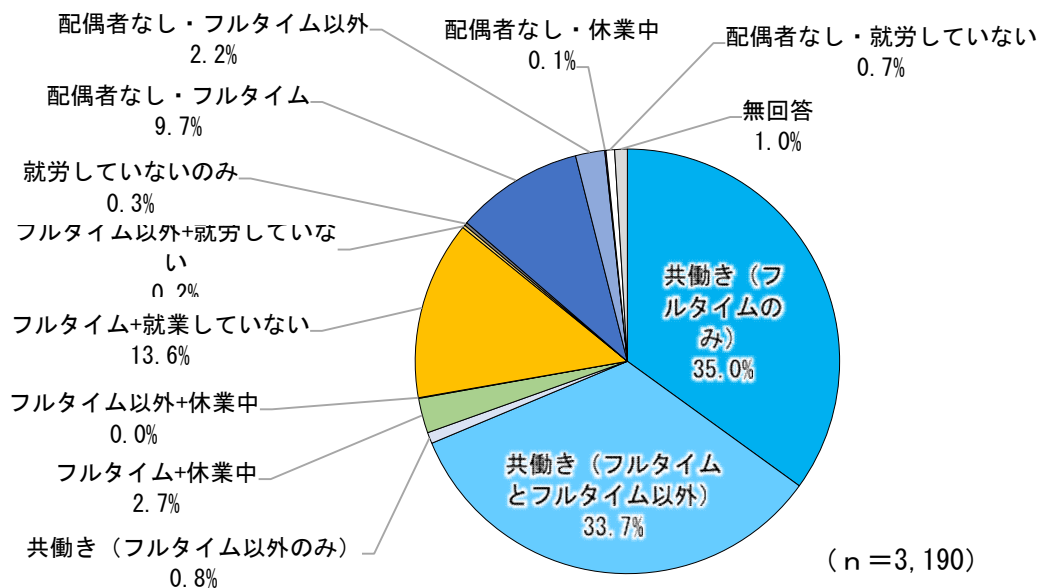


問6 あなたの就労状況を教えてください。

問7 (配偶者のいる方は) 配偶者の就労状況を教えてください。

○共働き世帯は70%，配偶者なしで就労している人は12%おり，こうした世帯での保育支援サービスの需要発生が予想される。

図 子育て世代の保護者の就労状況



### 3 子どもをみてもらえる親族や知人の有無

問 8 あなたは、自分又は配偶者の親と同居していますか。

○親と「同居している」人は23%と一部である。

図 親との同居状況（全体）

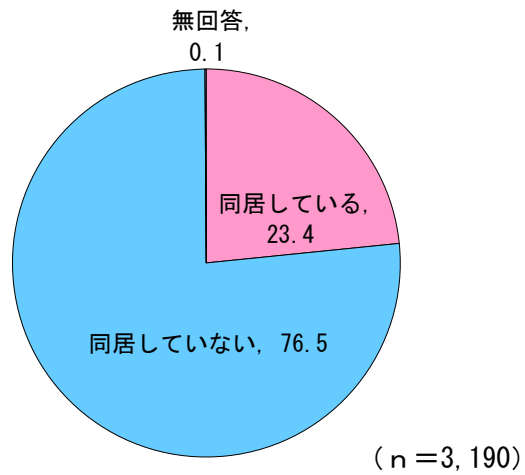
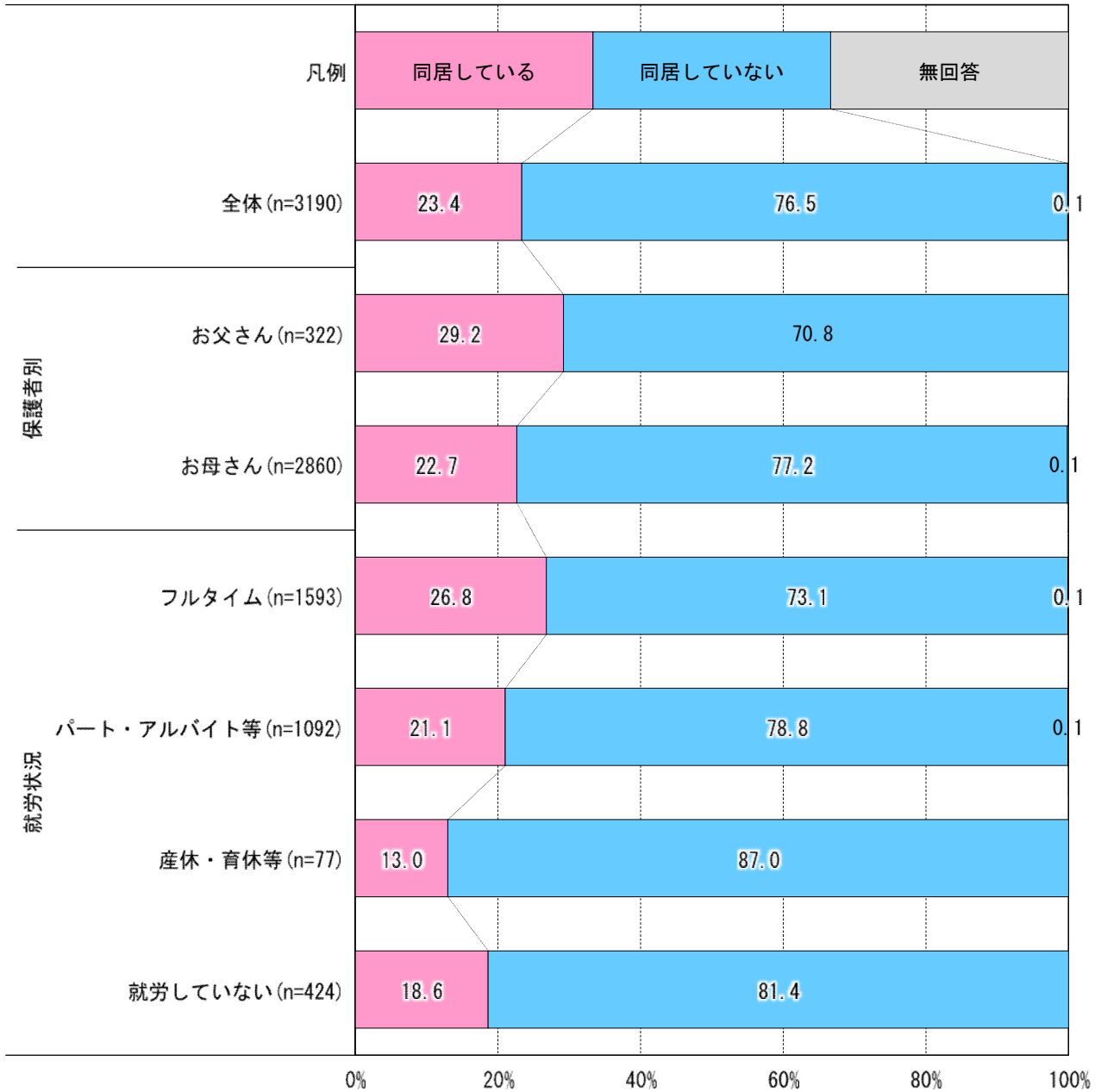
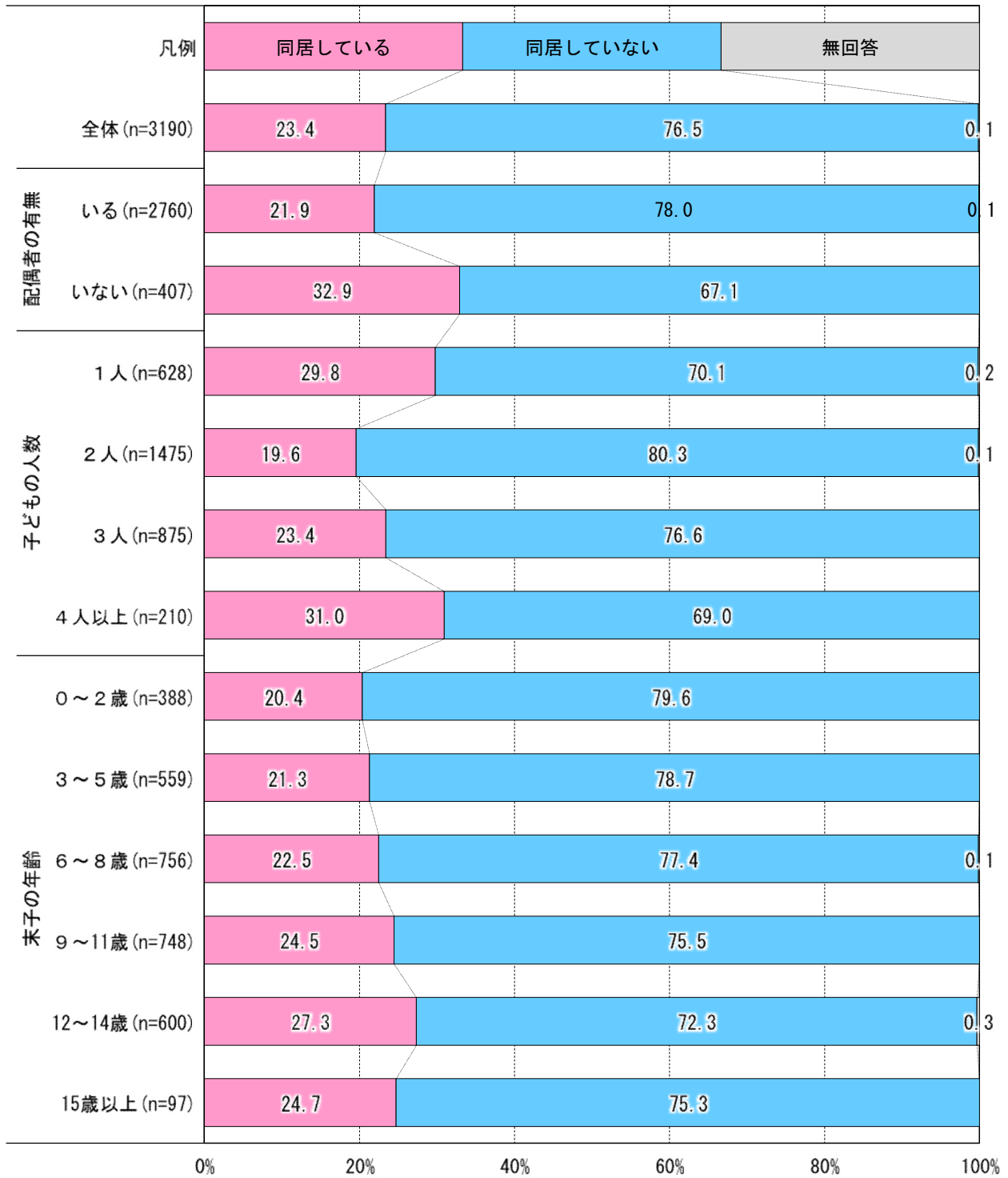


図 親との同居状況（保護者・就労状況別）



○配偶者のいない人では、親と「同居している」人が33%とやや多くなっている。

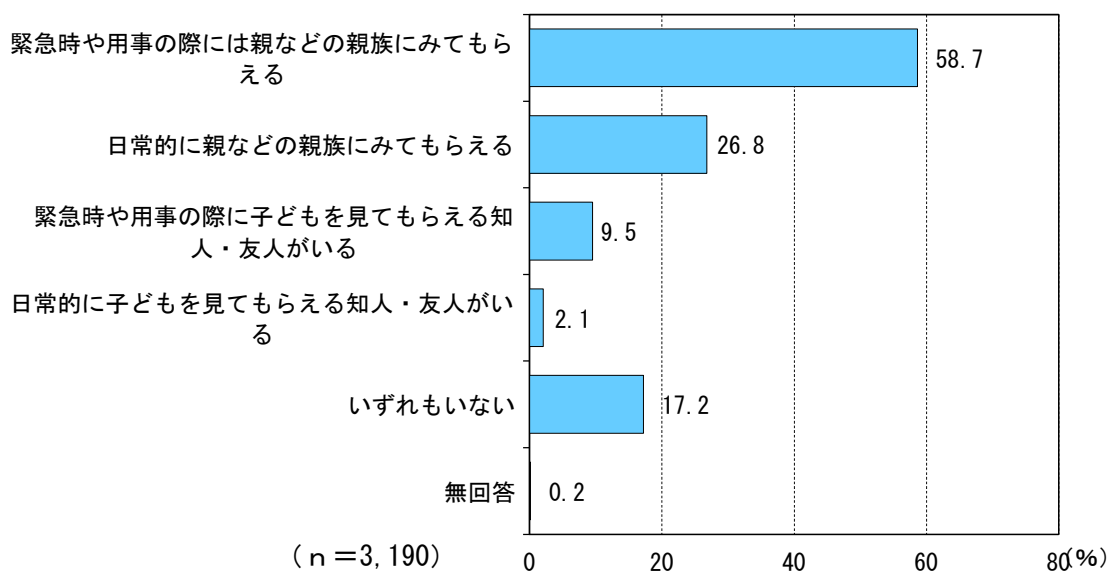
図 親との同居状況（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）



問9 日頃、お子さんを見てもらえる親族や知人はいますか。(複数回答)

- 「緊急時や用事の際に」親族に子どもを見てもらえる人は59%と多く、「日常的に」親族に子どもを見てもらえる人も27%いる。一方、知人や友人に子どもを見てもらえる人は少ない。
- 親族や知人・友人ともに子どもを見てもらえる人がいないのは17%おり、頼れる人がいない人のニーズへの対応が求められる。

図 子どもを見てもらえる親族や知人の有無(全体)





○親と同居している人では、「日常的に」親族に子どもをみてもらえる人が50%と多くなっている。

図 子どもをみてもらえる親族や知人の有無（保護者・就労状況・親との同居別）

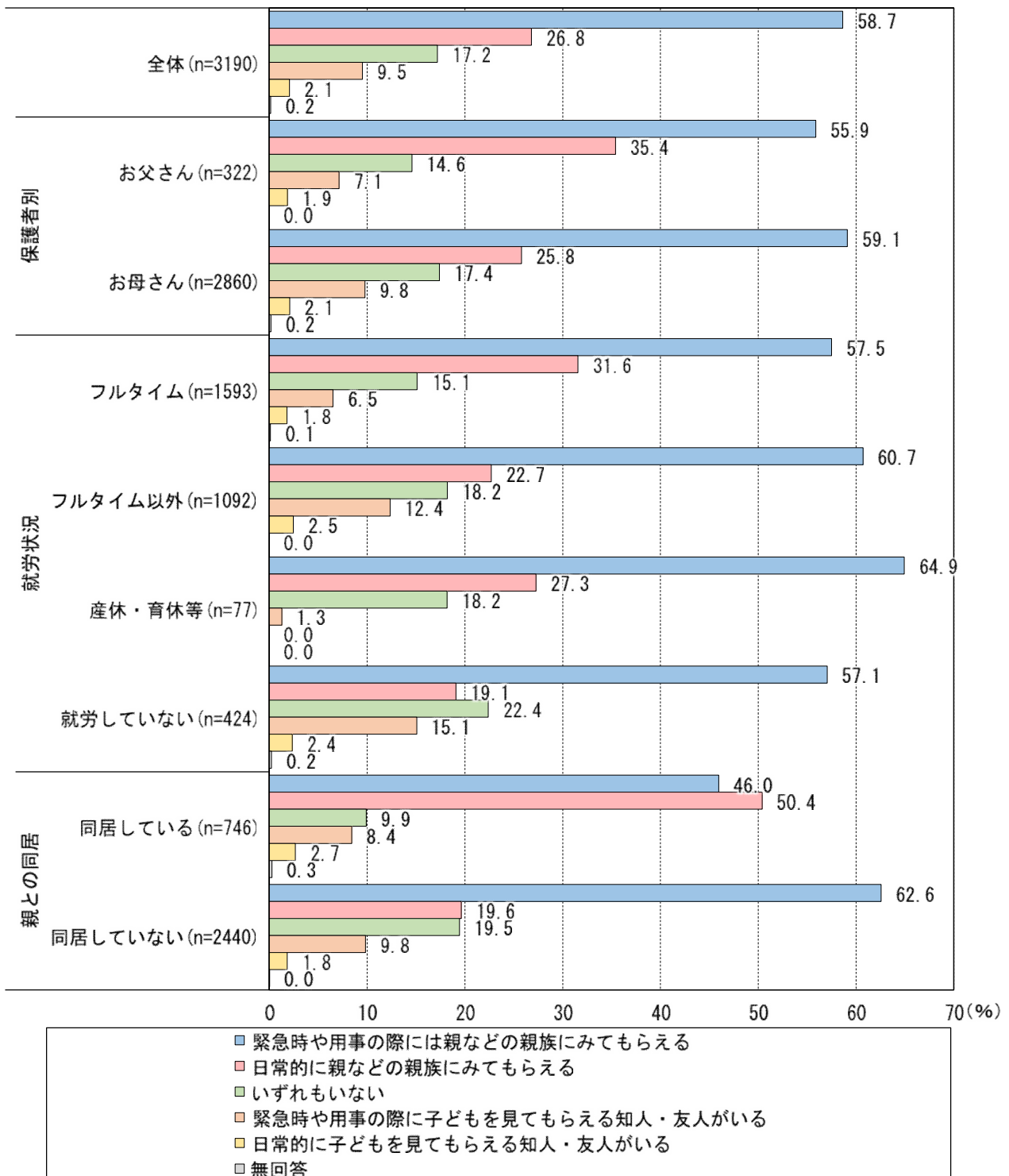
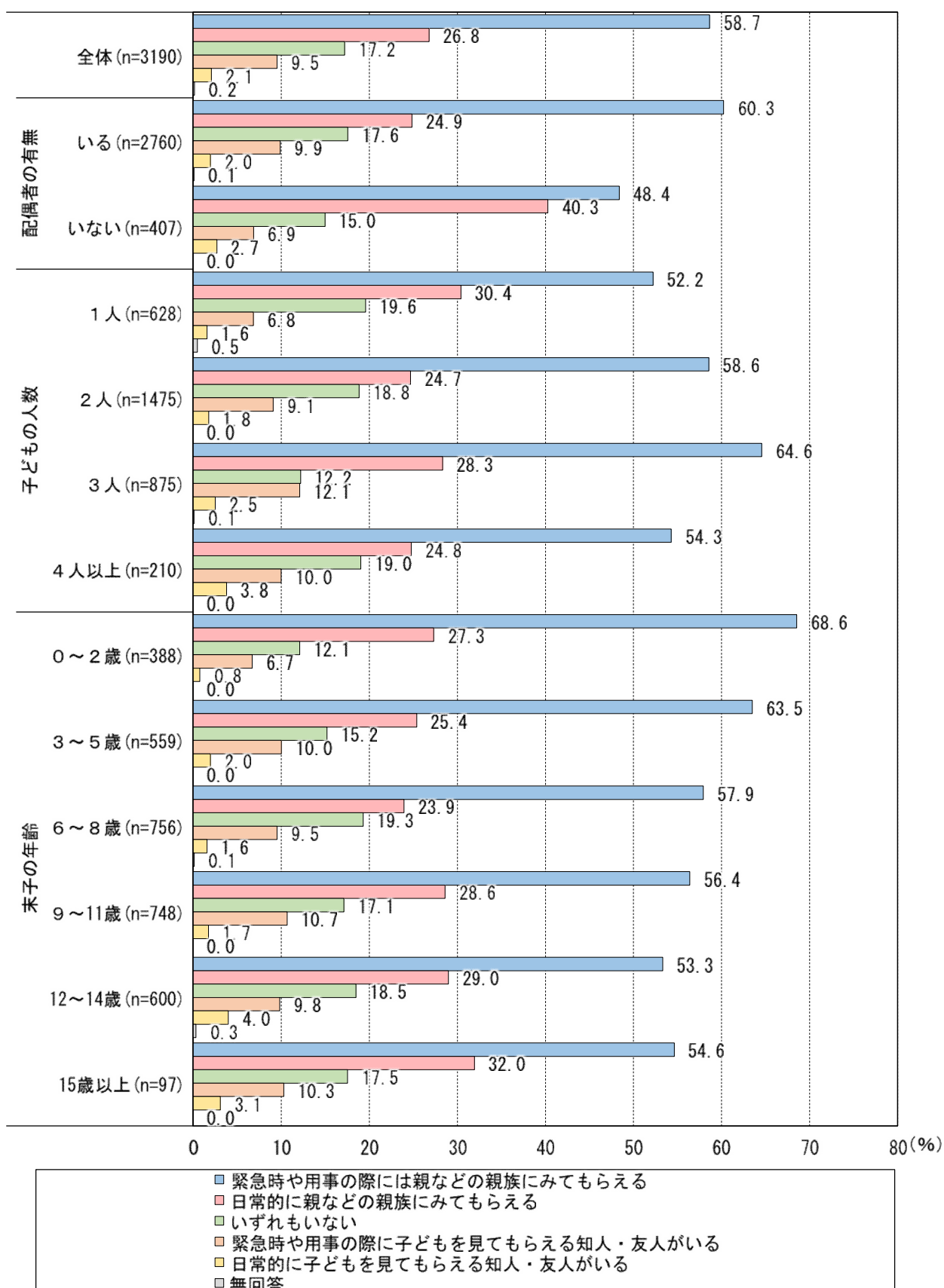


図 子どもをみてもらえる親族や知人の有無（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）



## 問 10 あなたは、ボランティア活動についてどんなイメージを持っていますか。(複数回答)

- ボランティア活動については、「時間に余裕がある人が行う活動である」が49%で最も多くなっている。
- 「責任を伴う大変な活動である」(41%)も多く、「気軽にできる活動である」との回答は12%で少なくなっており、ボランティア活動に取り組むのにハードルを感じている人が多いことが分かる。
- また、「充実感や満足感を得られる活動である」も多くなっている。

図 ボランティア活動のイメージ (全体)

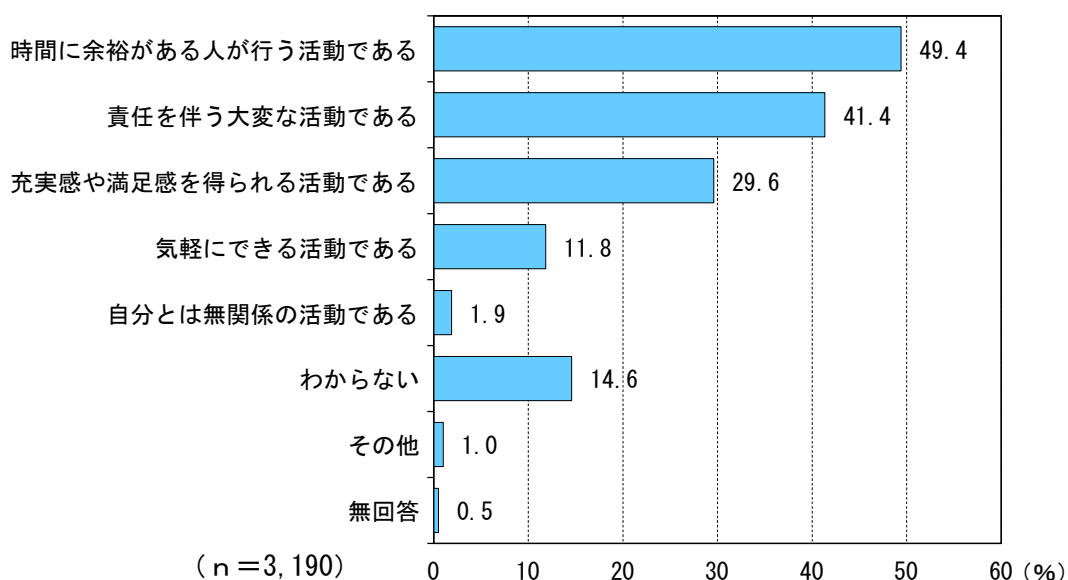


図 ボランティア活動のイメージ（保護者・就労状況・親との同居別）

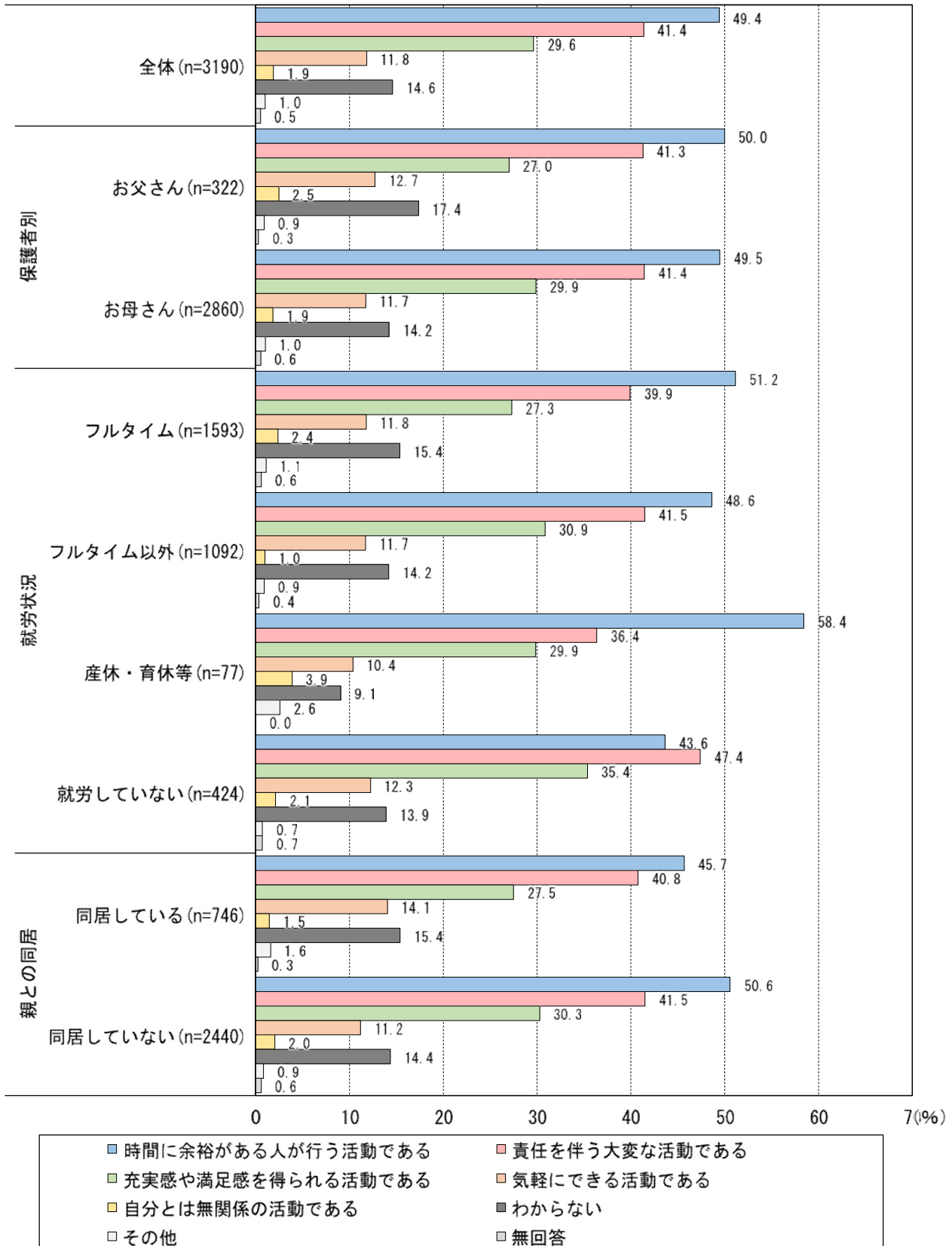
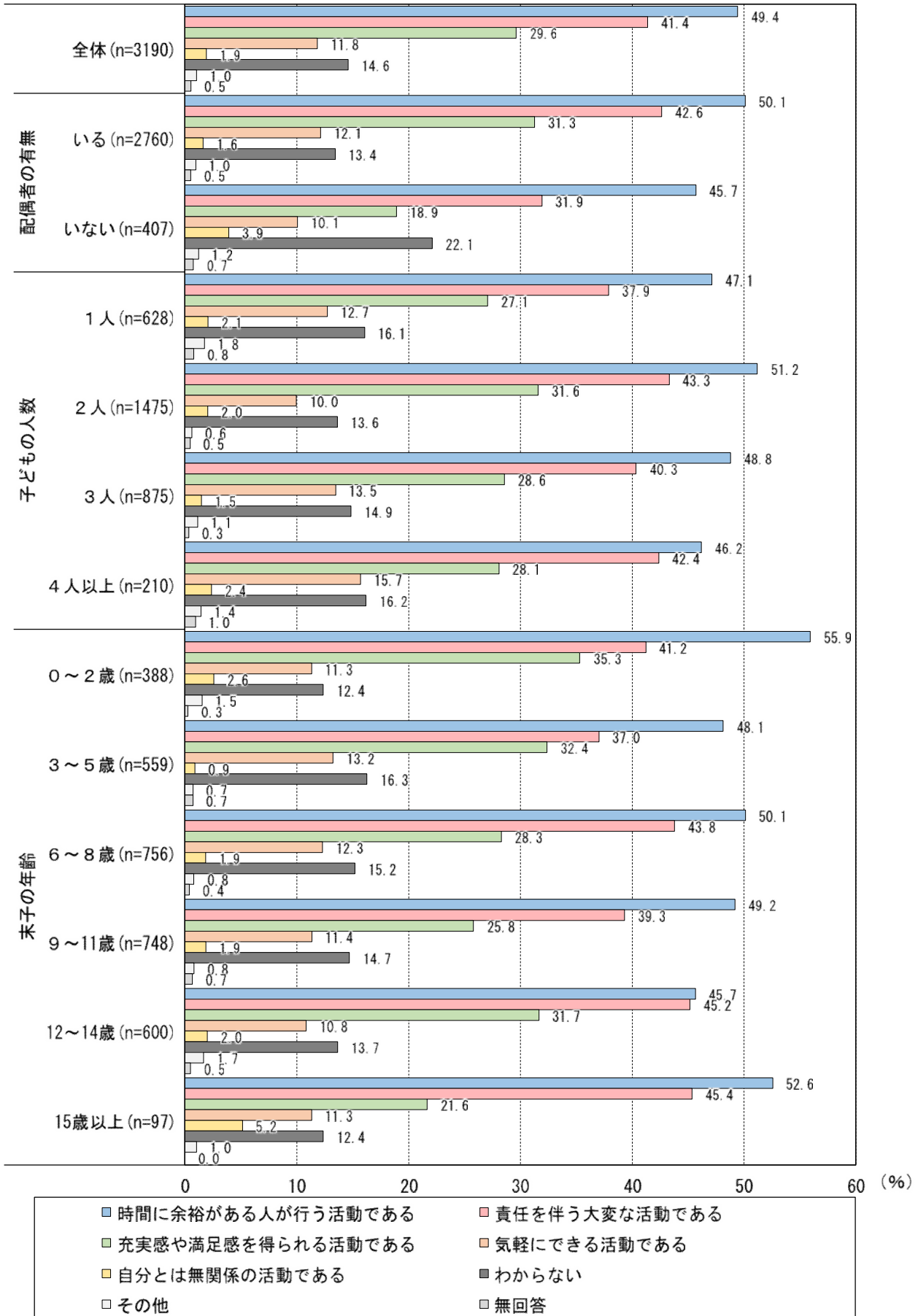


図 ボランティア活動のイメージ（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）

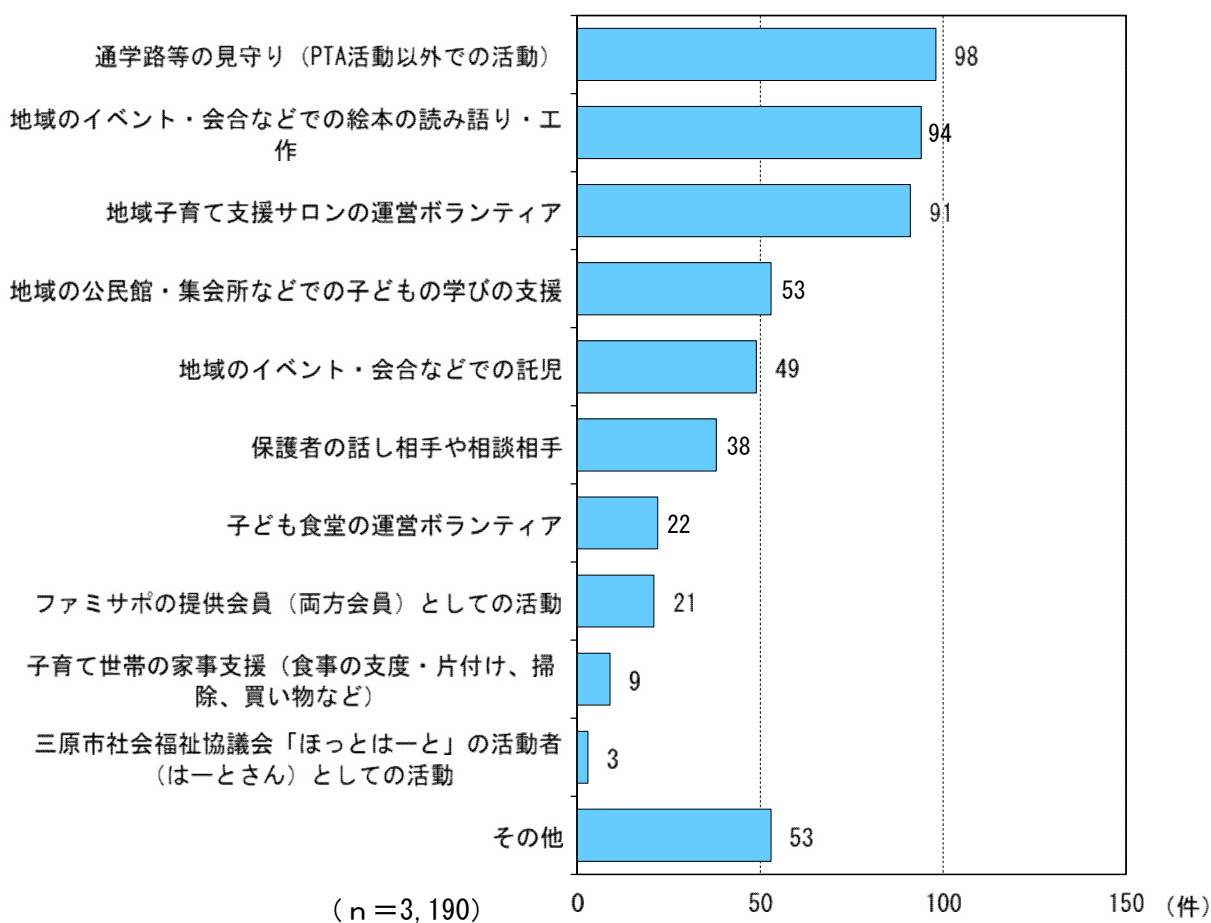


問 11

あなたは、これまで、子育てに関するボランティア活動に参加したことがありますか。参加したことがある活動を教えてください。(複数回答)

- 子育てに関するボランティアに参加したことがある人は 388 人 (12%) で 8 割以上の人は「参加したことがない」と回答している。
- 具体的な活動内容としては、「通学路等の見守り (PTA 活動以外での活動)」(98 人)、「地域のイベント・会合などでの絵本の読み語り・工作」(94 人)、「地域子育て支援サロンの運営ボランティア」(91 人) がやや多くなっている。

図 参加したことがある子育てに関するボランティア活動 (全体)



○保護者別で見ると、お父さんでは「通学路等の見守り（PTA活動以外での活動）」（39%）、「地域のイベント・会合などでの託児」（19%）はお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは、「地域のイベント・会合などでの絵本の読み語り・工作」（26%）、「地域子育て支援サロンの運営ボランティア」（25%）はお父さんよりも多くなっている。

図 参加したことがある子育てに関するボランティア活動（保護者・就労状況・親との同居別）

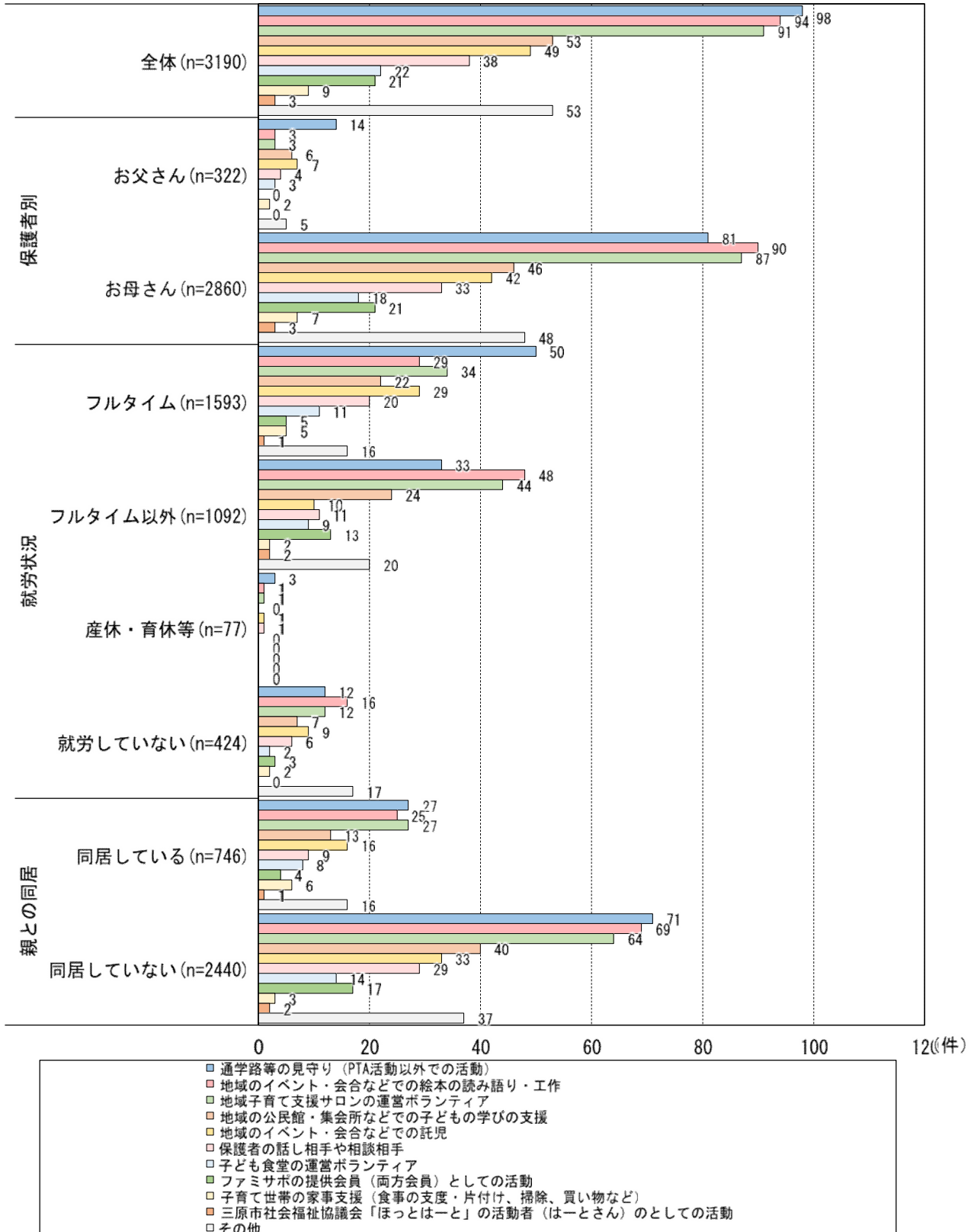
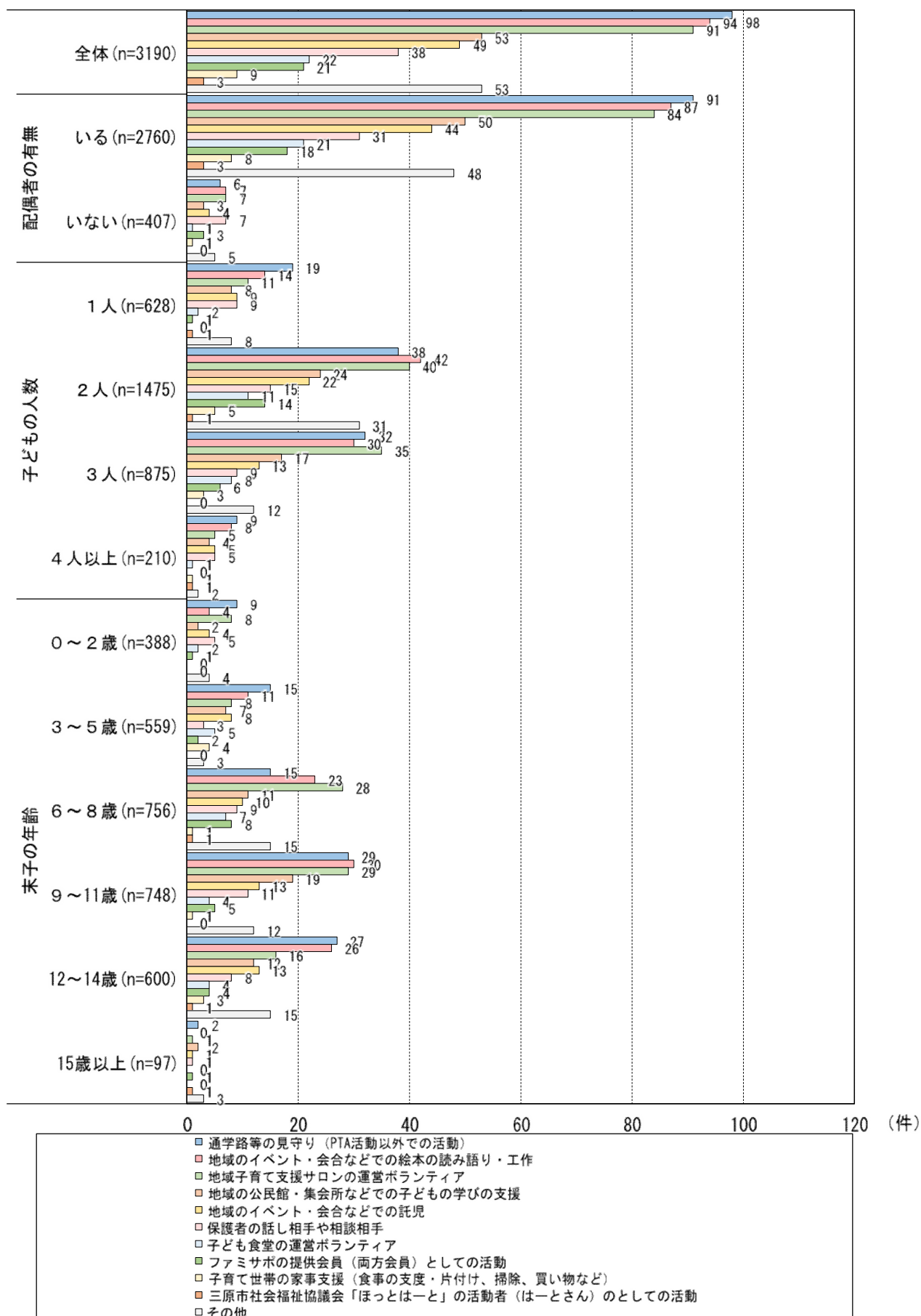


図 参加したことがある子育てに関するボランティア活動  
 (配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)



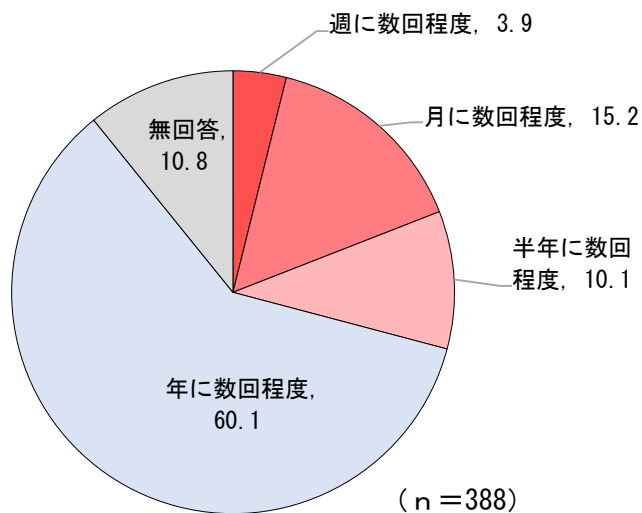


問 12

(問 11 でボランティアに参加したことがある人)  
あなたは、どの程度、子育てに関するボランティア活動に参加していますか。

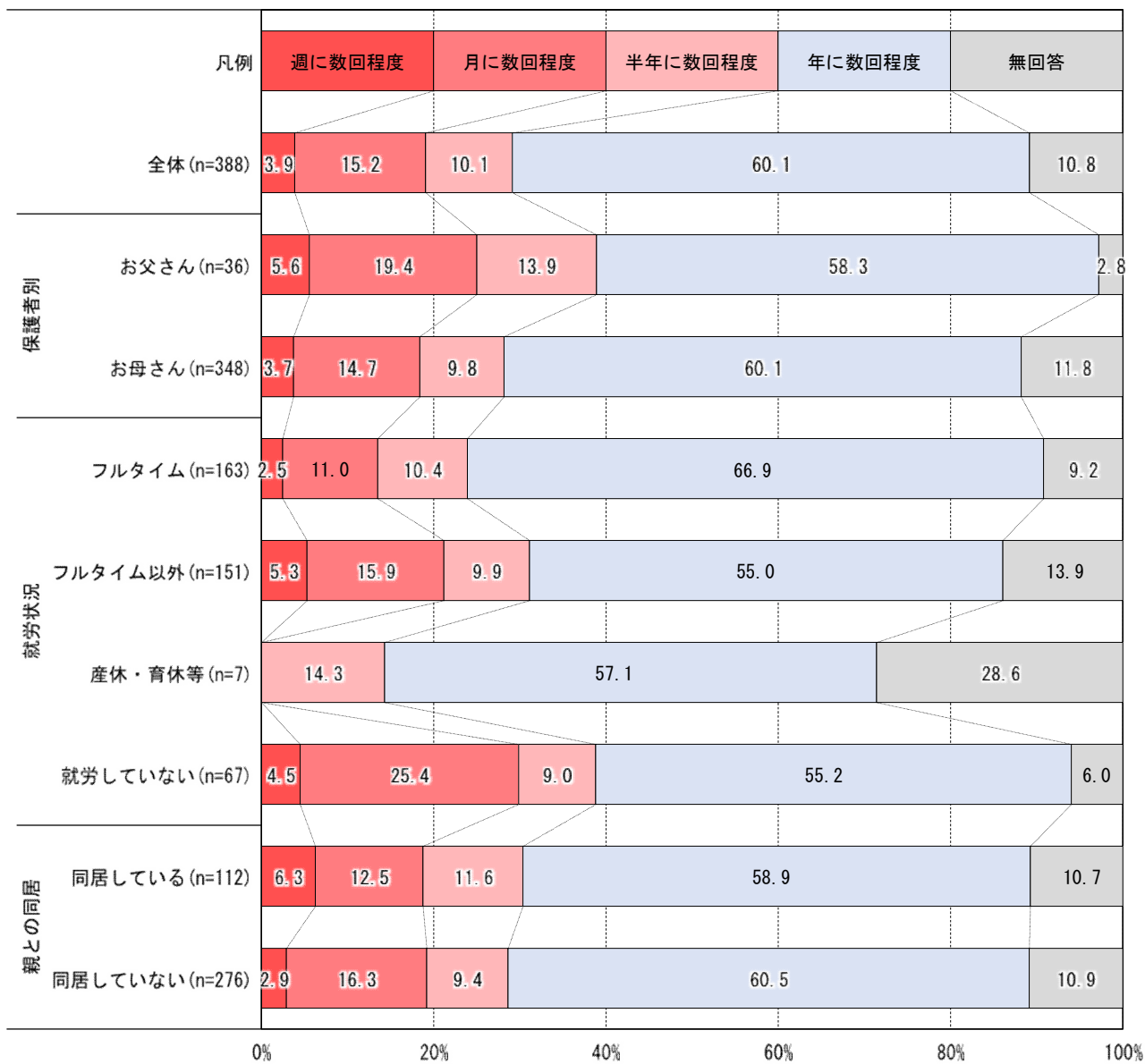
- 子育てに関するボランティア活動に参加したことのある人の参加頻度をみると、「年に数回程度」が60%で多く、「月に数回程度」が15%でつづく。
- 「週に数回程度」の高頻度に取り組んでいる人は4%とごく一部である。

図 子育てに関するボランティア活動への参加頻度 (全体)



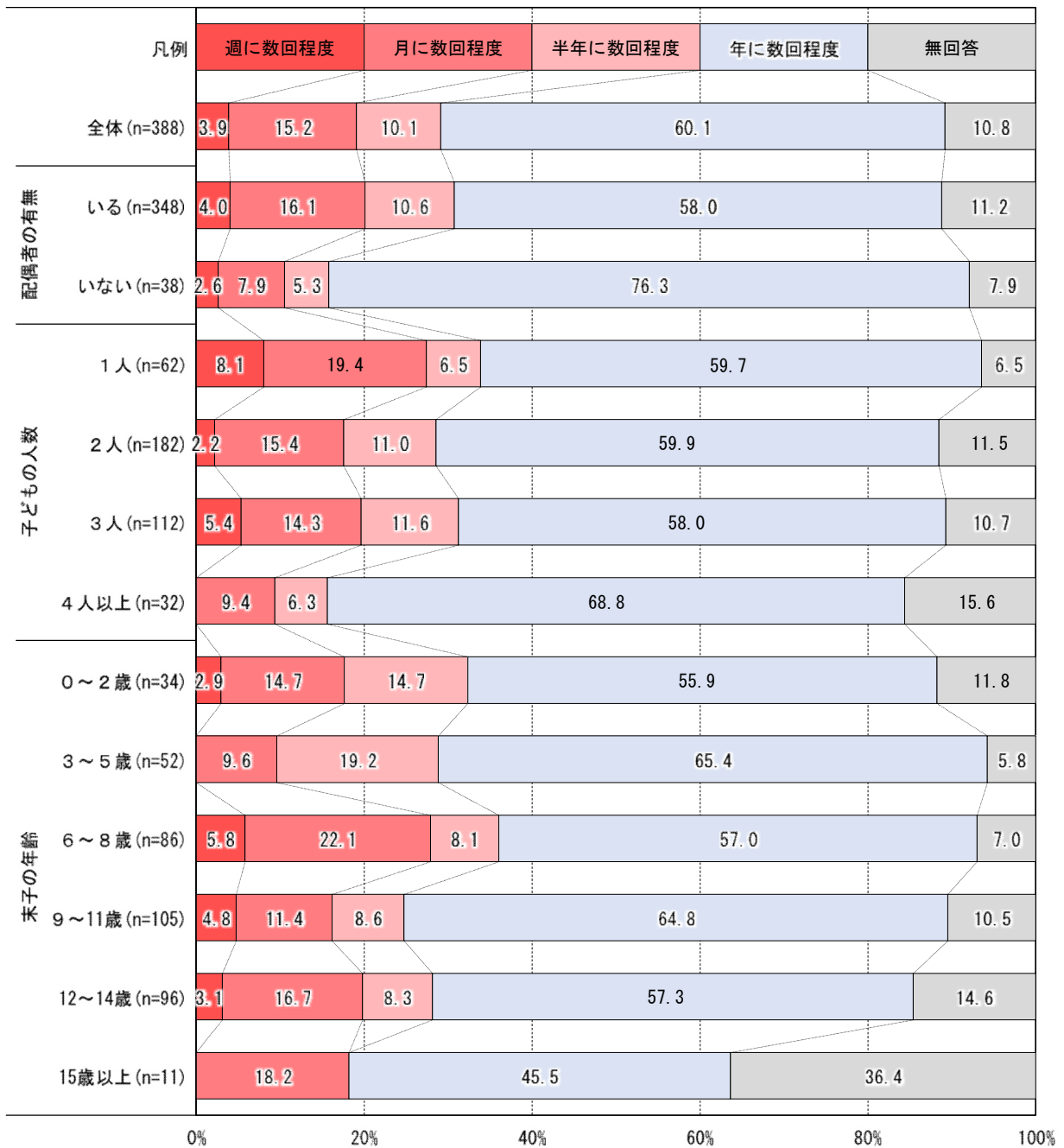
○就労状況別にみると、就労していない人では「月に数回程度」が25%と多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動への参加頻度（保護者・就労状況・親との同居別）



○配偶者の有無別にみると、配偶者が「いる」人が「月に数回程度」が16%とやや多い。

図 子育てに関するボランティア活動への参加頻度（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）



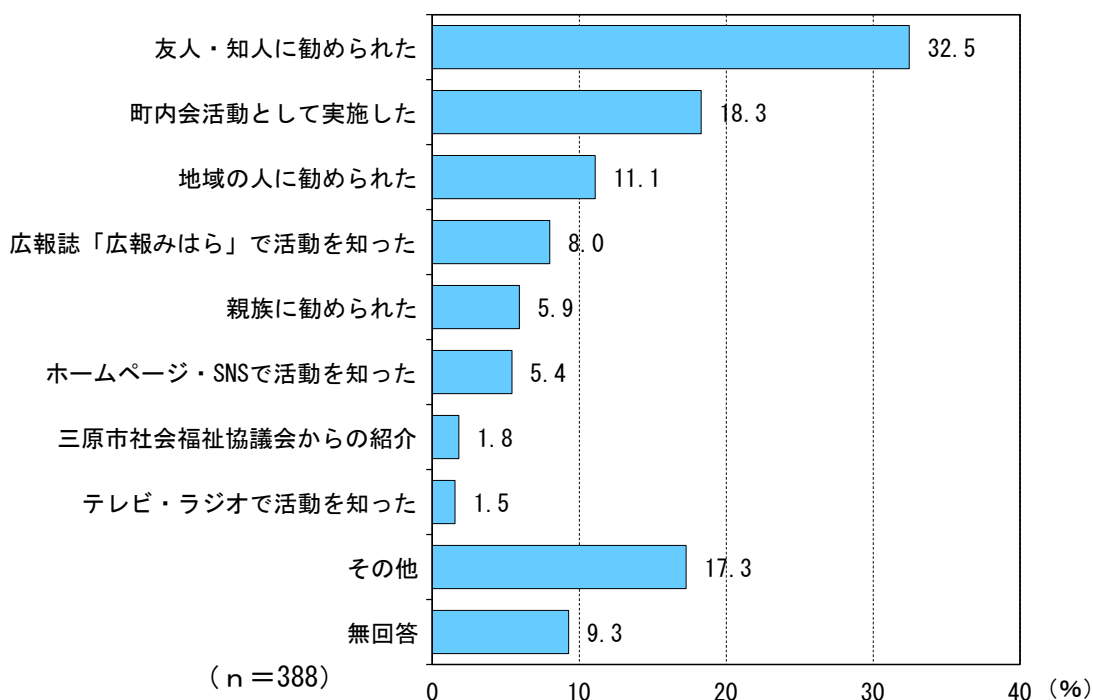
問 13

(問 11 で 1～11 と回答された方のみ ※ボランティアに参加したことがある人)

あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加したきっかけを教えてください。(複数回答)

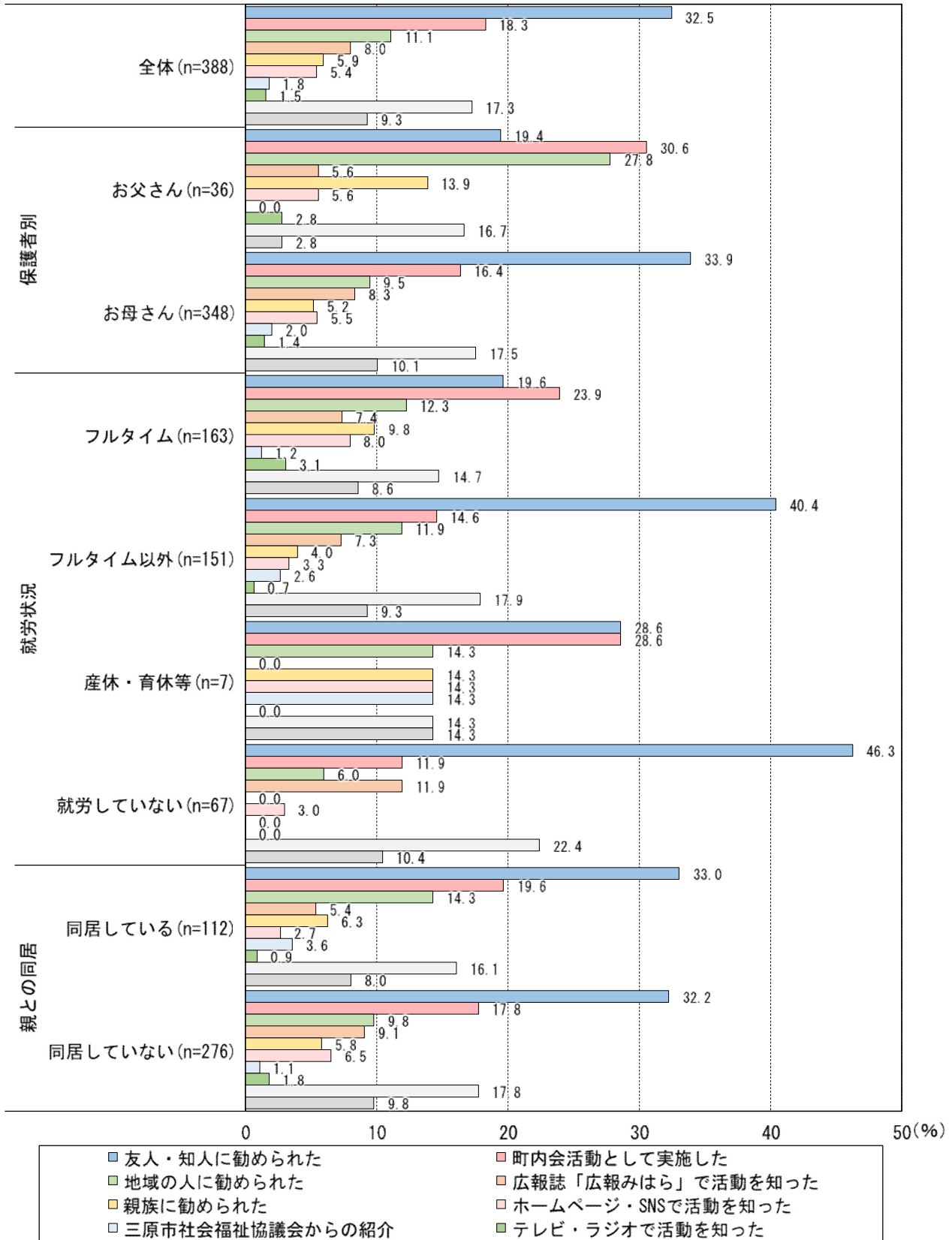
- 子育てボランティアに参加したきっかけは「友人・知人に勧められた」が最も多く 33%、「地域の人に勧められた」(11%)、「親族に勧められた」(6%) など、人から勧められて取り組む人が多くなっている。
- そのほか、「町内会活動として実施した」(18%) や「広報誌「広報みはら」で活動を知った」(8%) もやや多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に参加したきっかけ (全体)



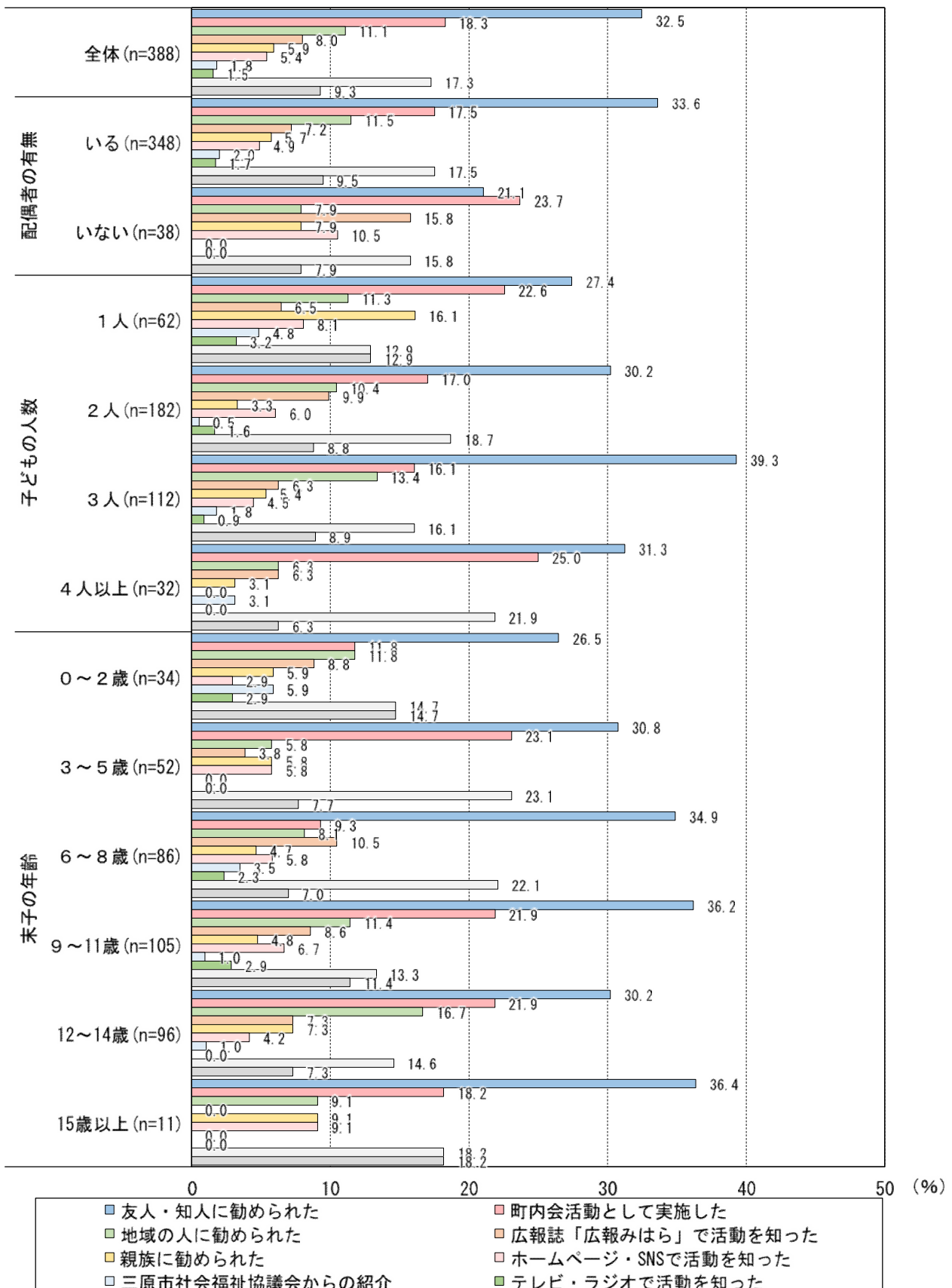
○保護者別でみると、お父さんでは「町内会活動として実施した」(31%)、「地域の人に勧められた」(28%)、「親族に勧められた」(14%)はお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは、「友人・知人に勧められた」(34%)はお父さんよりも多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に参加したきっかけ（保護者・就労状況・親との同居別）



○配偶者の有無別でみると、配偶者が「いる」人では「友人・知人に勧められた」が多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に参加したきっかけ  
(配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)

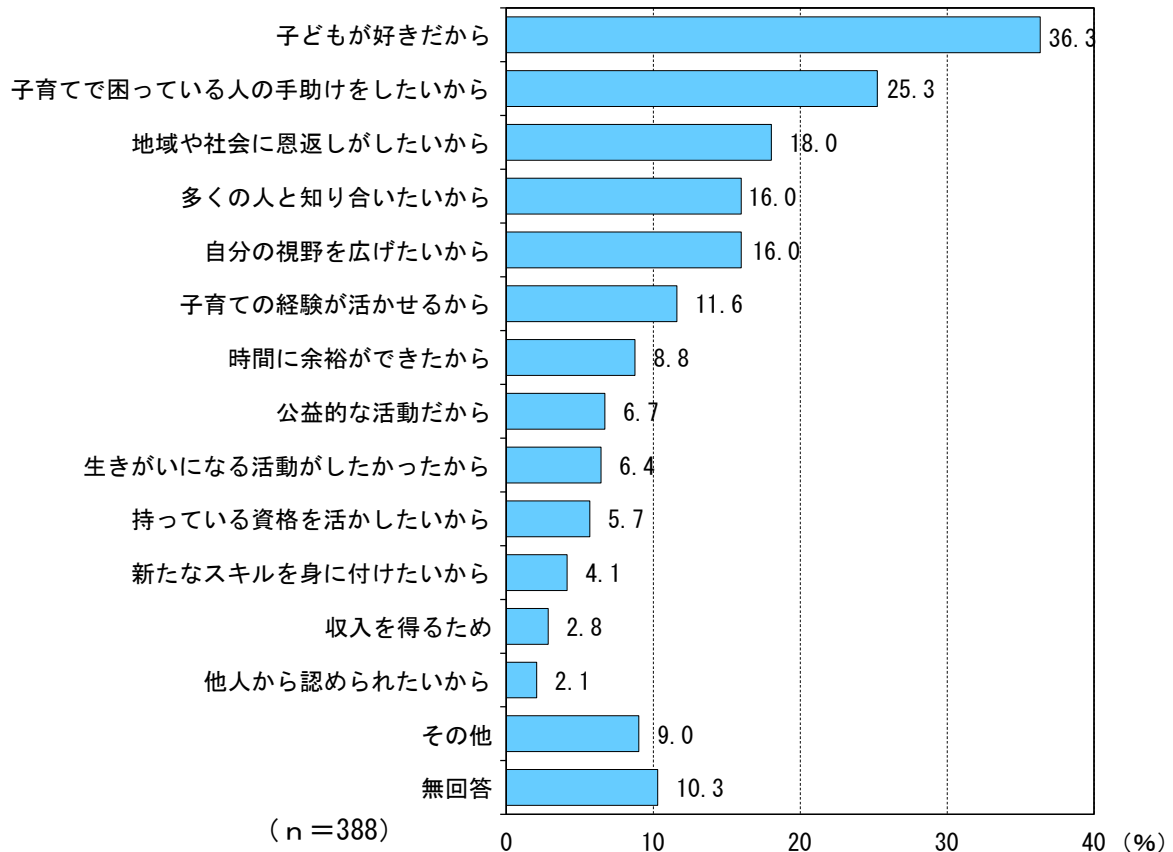


問 14

(問 11 で 1～11 と回答された方にのみ ※ボランティアに参加したことがある人)  
 あなたが、子育てに関するボランティア活動をしている理由を教えてください。(複数回答)

- 子育てボランティア活動を行っている理由は「子どもが好きだから」が 36%で最も多く、これに「子育てで困っている人の手助けをしたいから」が 25%でつづく。
- そのほか、「地域や社会に恩返しをしたいから」(18%)、「多くの人と知り合いたいから」(16%)、「自分の視野を広げたいから」(16%)、「子育ての経験が活かせるから」(12%) もやや多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動をしている理由 (全体)



- 保護者別で見ると、お父さんでは「地域や社会に恩返しをしたいから」(25%)、「公益的な活動だから」(17%)はお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは、「子育ての経験が活かせるから」(12%)はお父さんよりも多くなっている。
- 就労状況別で見ると、フルタイム以外の人で「子育てで困っている人の手助けをしたいから」(38%)が多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動をしている理由（保護者・就労状況・親との同居別）

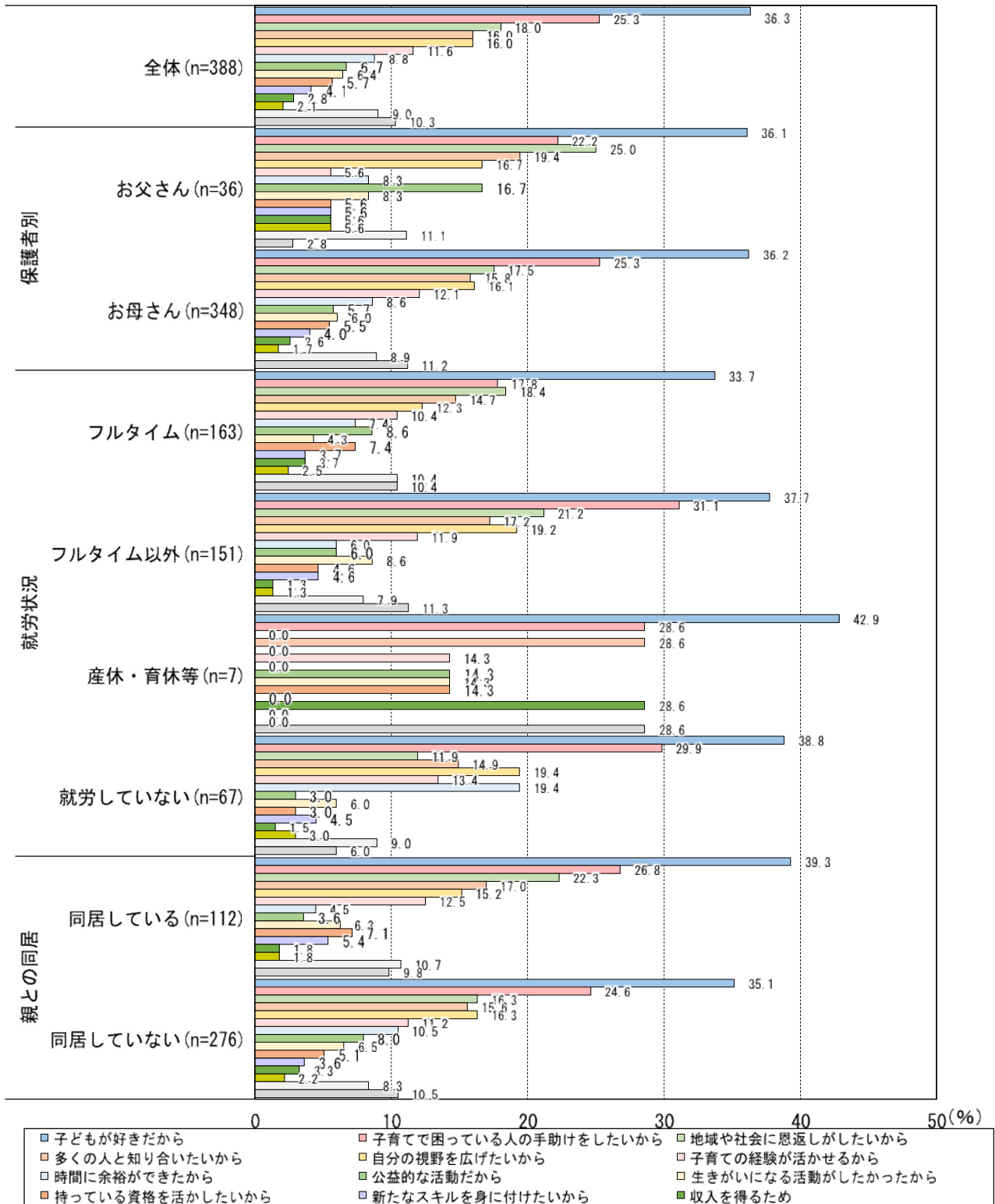




図 子育てに関するボランティア活動をしている理由（配偶者の有無・子どもの人数別）

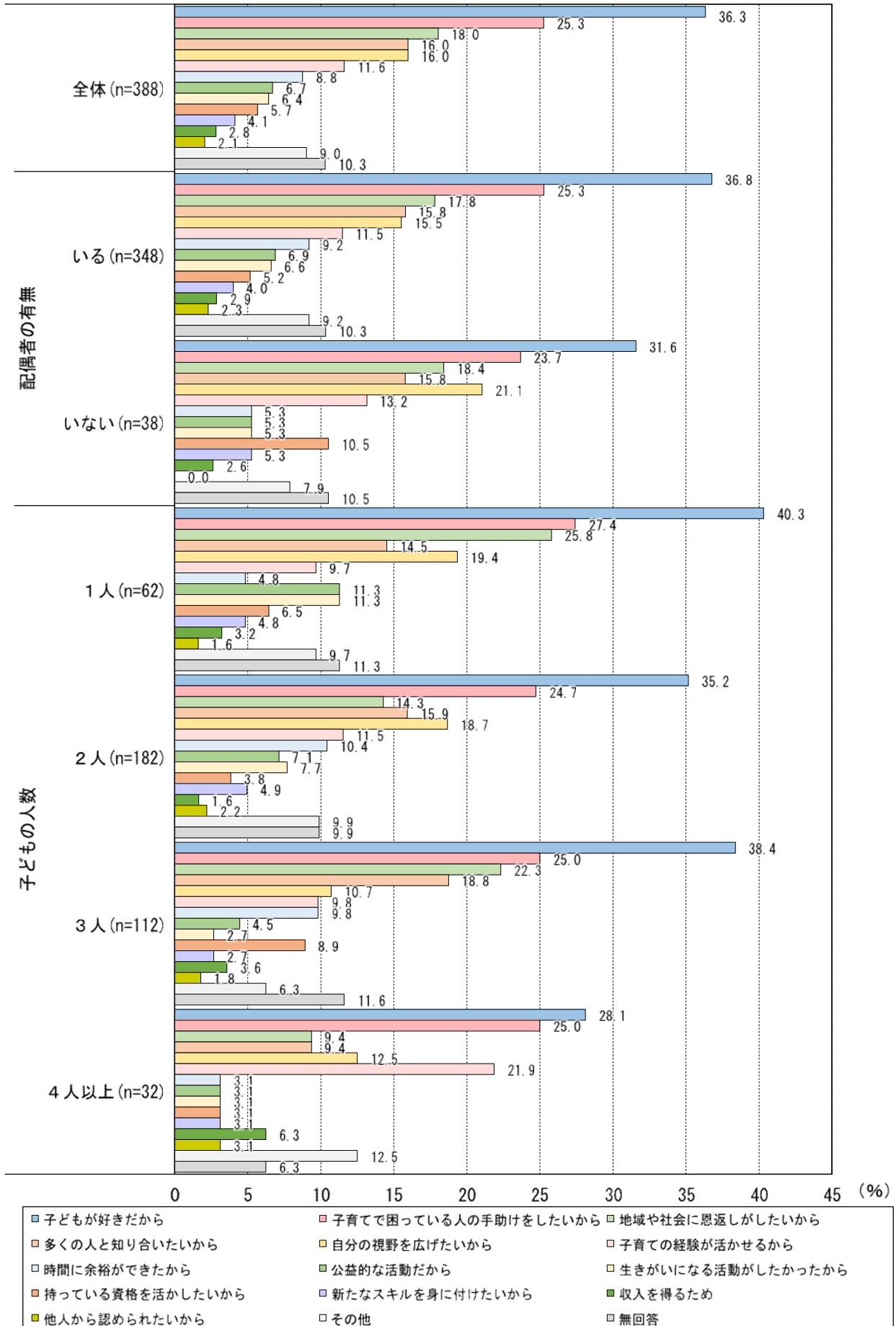
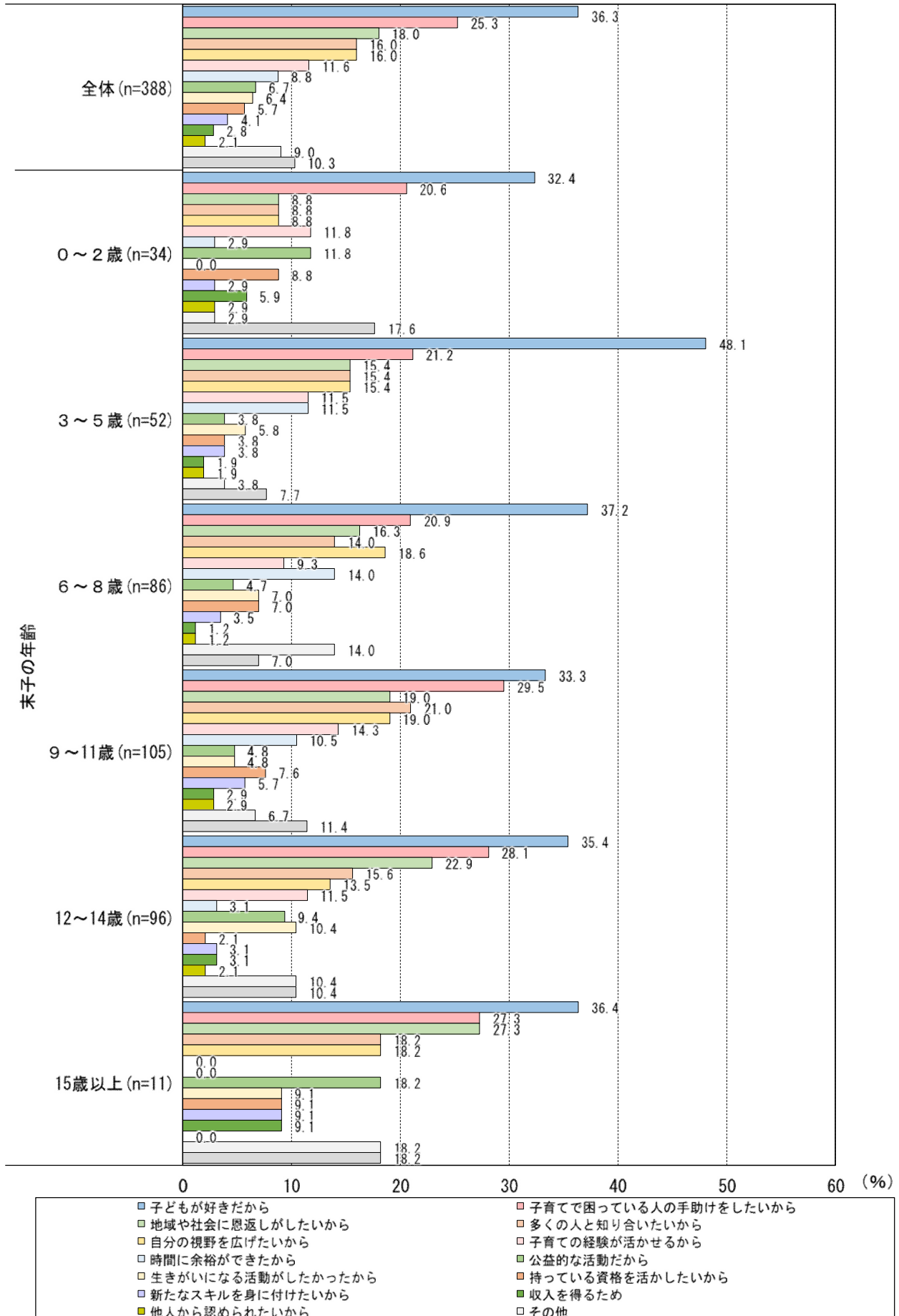


図 子育てに関するボランティア活動をしている理由（末子の年齢別）

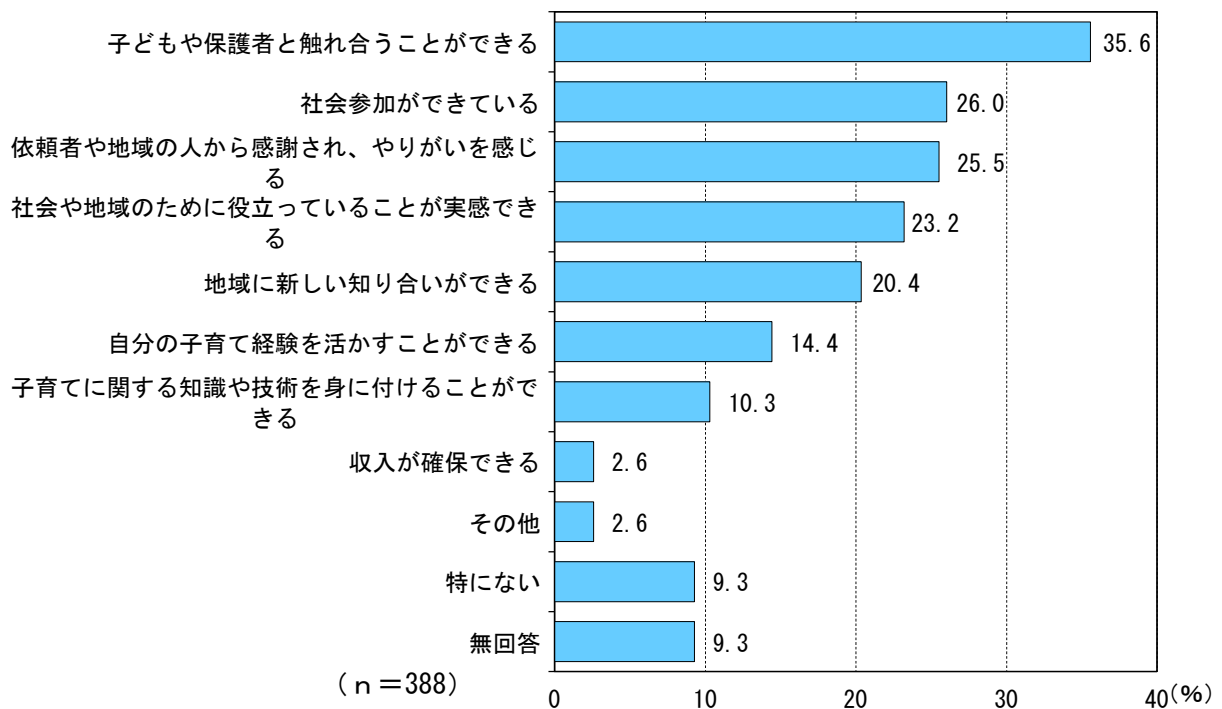


問 15

(問 11 で 1～11 と回答された方のみ ※ボランティアに参加したことがある人)  
 あなたが、ボランティア活動を行うことで得ているものは何ですか。(複数回答)

- ボランティア活動を行うことで得ているものとしては、「子どもや保護者と触れ合うことができる」が 36% で最も多くなっている。
- また、「社会参加ができている」(26%)、「依頼者や地域の人から感謝され、やりがいを感じる」(26%)、「社会や地域のために役立っていることが実感できる」(23%)、「地域に新しい知り合いができる」(20%) など、ボランティア活動を通じて多様な効果が得られていることが挙げられた。

図 ボランティア活動を行うことで得ているもの (全体)



- 保護者別で見ると、お父さんでは「依頼者や地域の人から感謝され、やりがいを感じる」(42%)、「社会や地域のために役立っていることが実感できる」(36%)はお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは、「子どもや保護者と触れ合うことができる」(37%)や「地域に新しい知り合いができる」(21%)はお父さんよりも多くなっている。
- 就労状況別で見ると、フルタイム以外の人で「子どもや保護者と触れ合うことができる」(40%)が多くなっている。

図 ボランティア活動を行うことで得ているもの（保護者・就労状況・親との同居別）

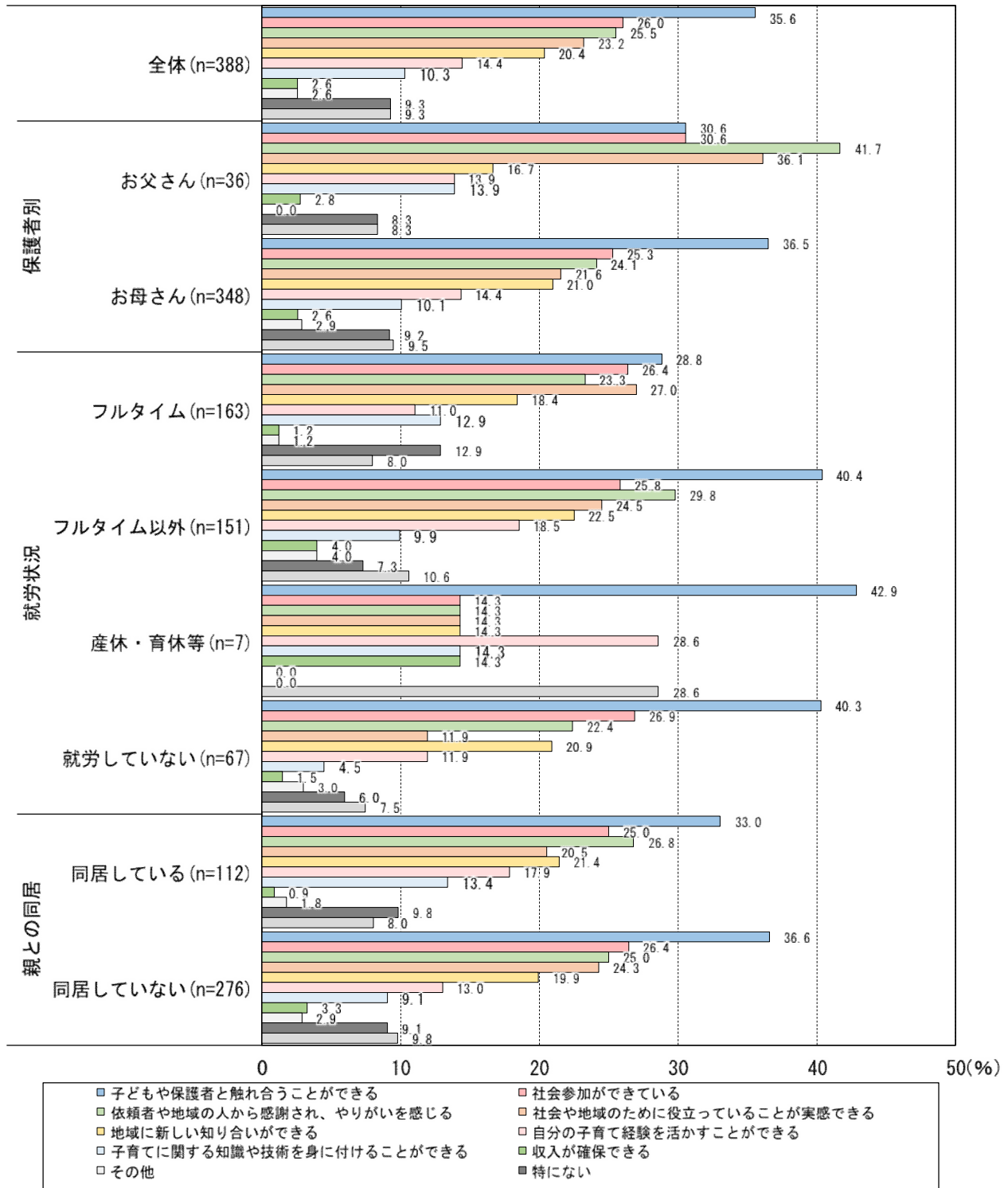
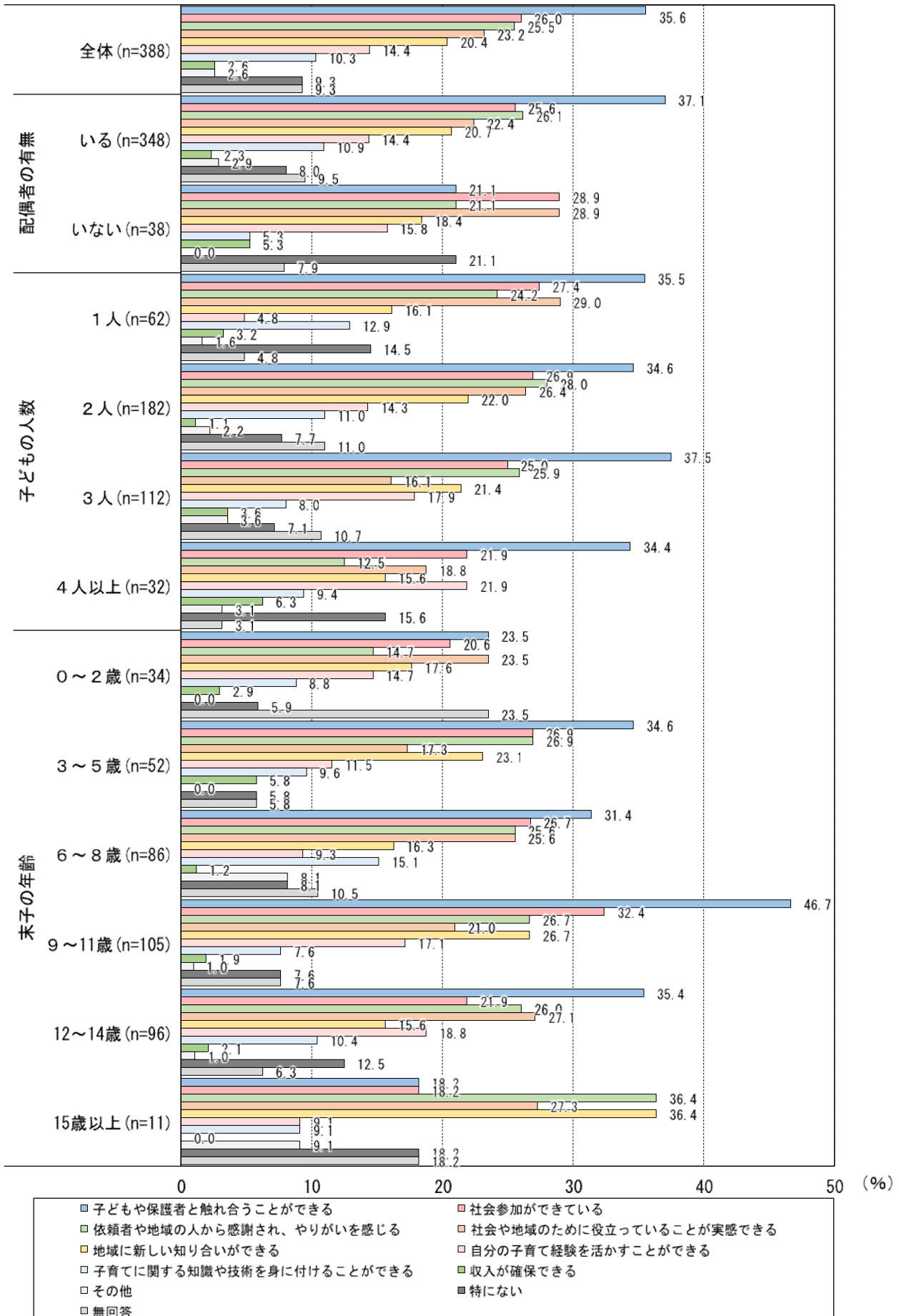


図 ボランティア活動を行うことで得ているもの（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）

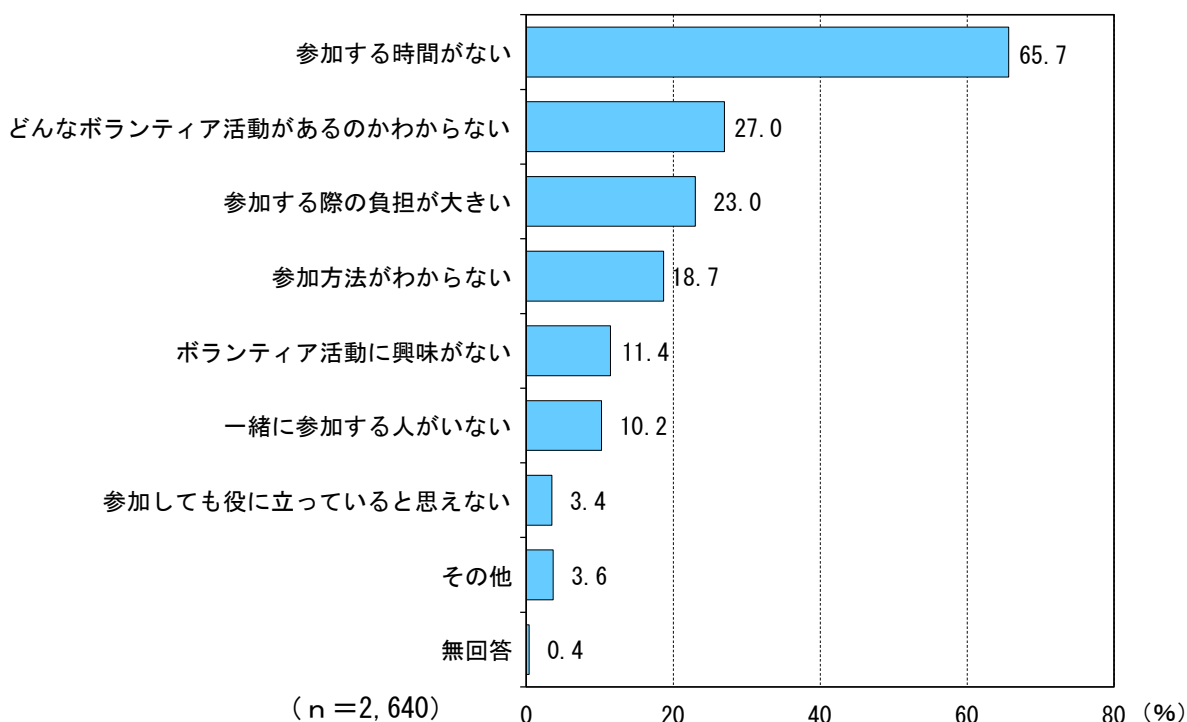


問 16

(問 11 で子育てに関するボランティアに参加したことがない人)  
 あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加していない理由を教えてください。(複数回答)

- 一方、子育てに関するボランティア活動に参加していない理由をみると、「参加する時間がない」が66%で最も多い。
- また、「どんなボランティア活動があるのかわからない」(27%)、「参加方法がわからない」(19%)など、活動情報が十分でないことも多くなっている。
- そのほか、「参加する際の負担が大きい」(23%)もやや多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に参加していない理由 (全体)



○保護者別で見ると、お父さんでは「参加方法がわからない」(26%)はお母さんよりも多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に参加していない理由（保護者・就労状況・親との同居別）

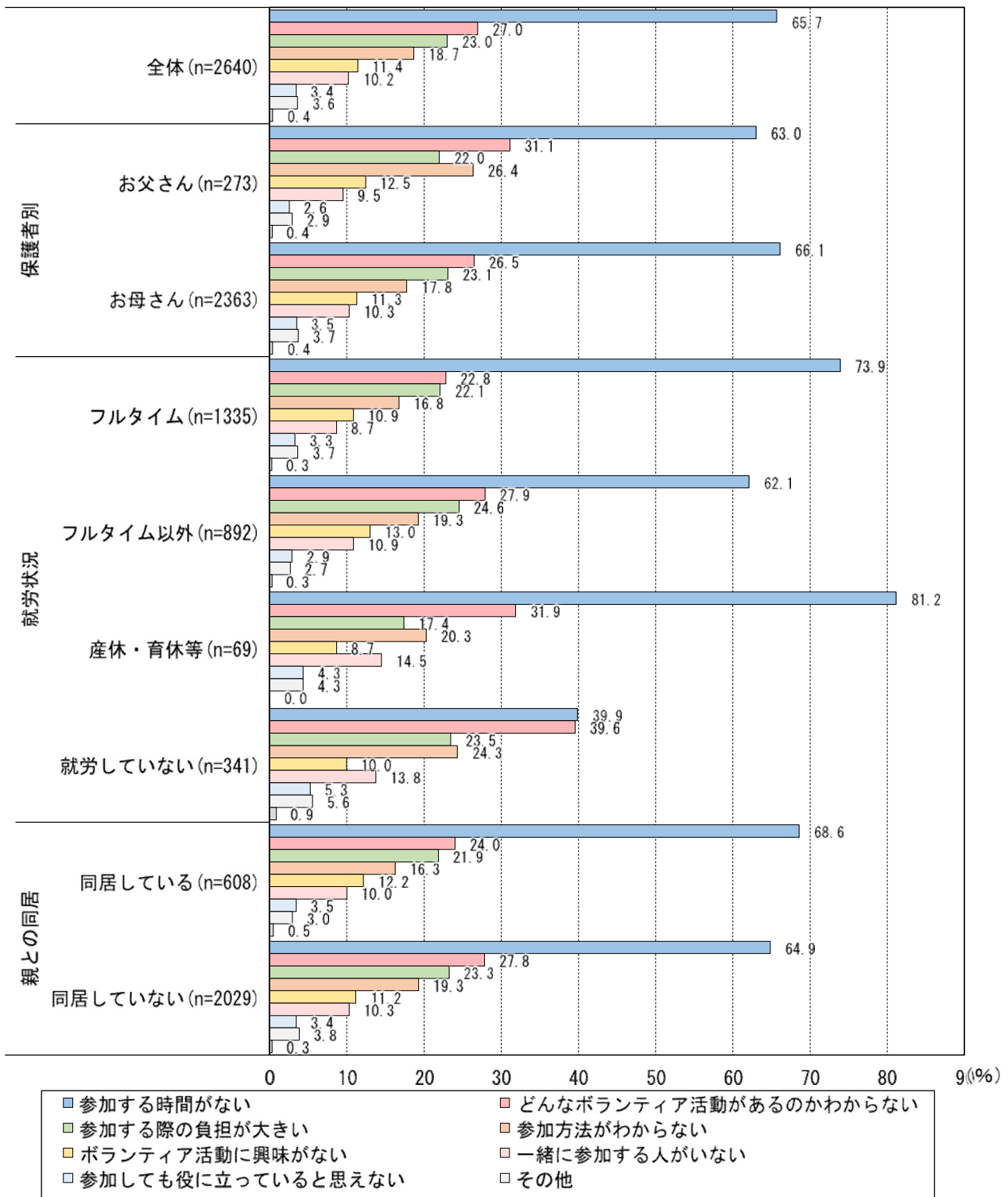
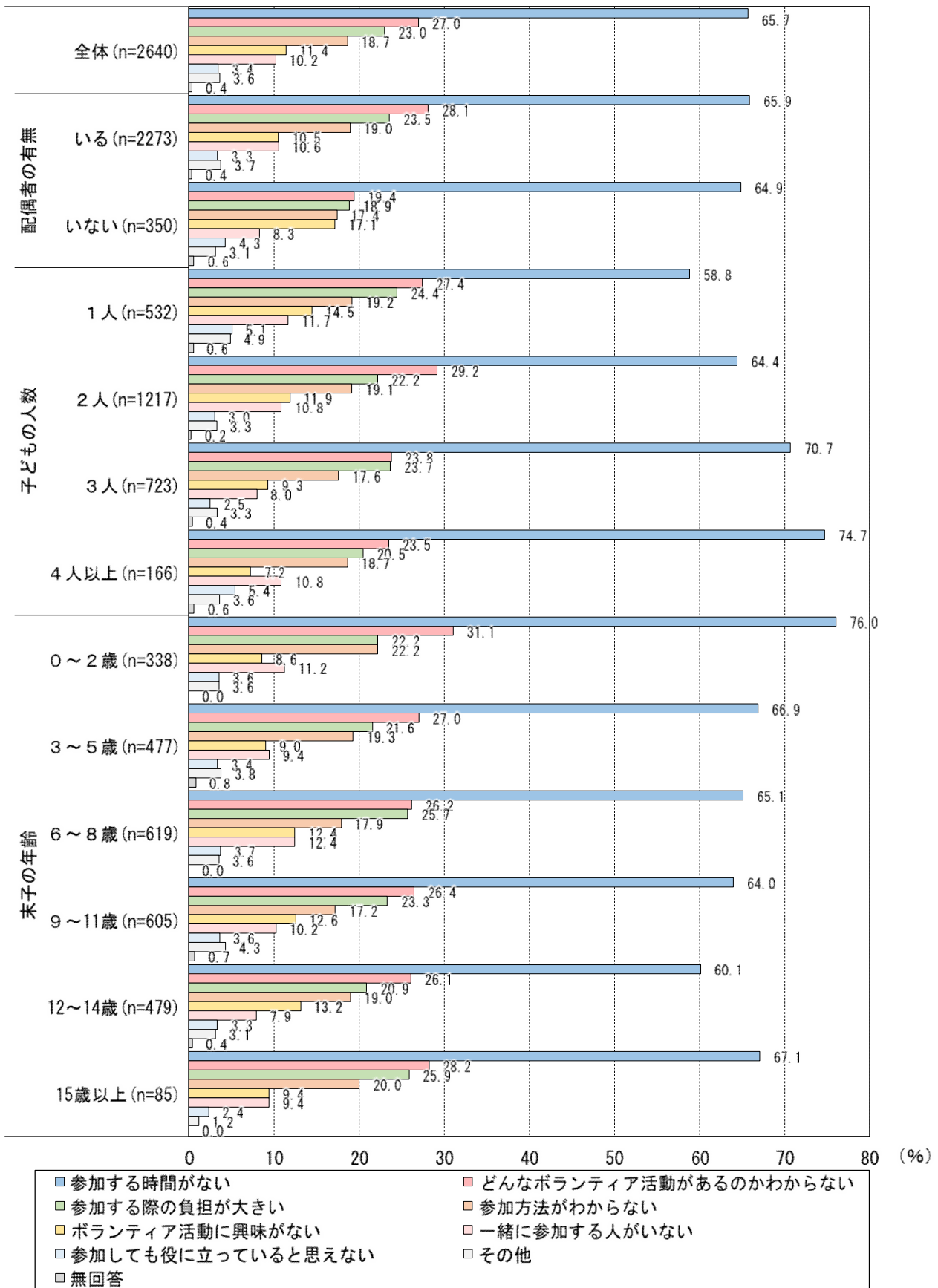


図 子育てに関するボランティア活動に参加していない理由  
 (配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)

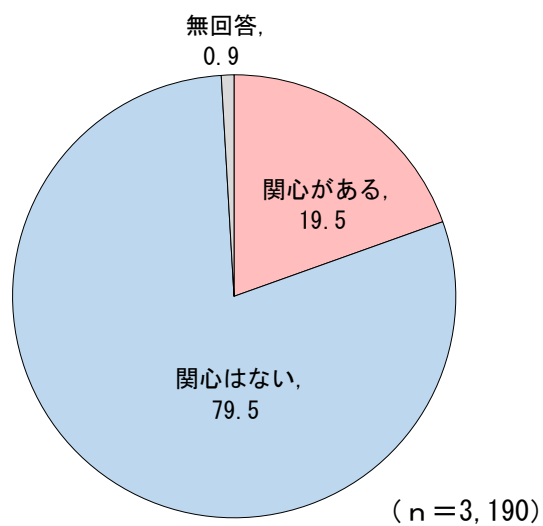




問 17 あなたは、子育てに関するボランティア活動に関心がありますか。

○子育てに関するボランティア活動に「関心がある」人は20%となっており、子育てに関するボランティアに参加したことがある人の12%より多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動への関心（全体）



○保護者別で見ると、お父さんとお母さんの子育てに関するボランティア活動への関心に大きな差はみられない。

○また、就労状況別にみると、就労していない人で「関心がある」が25%と多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動への関心（保護者・就労状況・親との同居別）

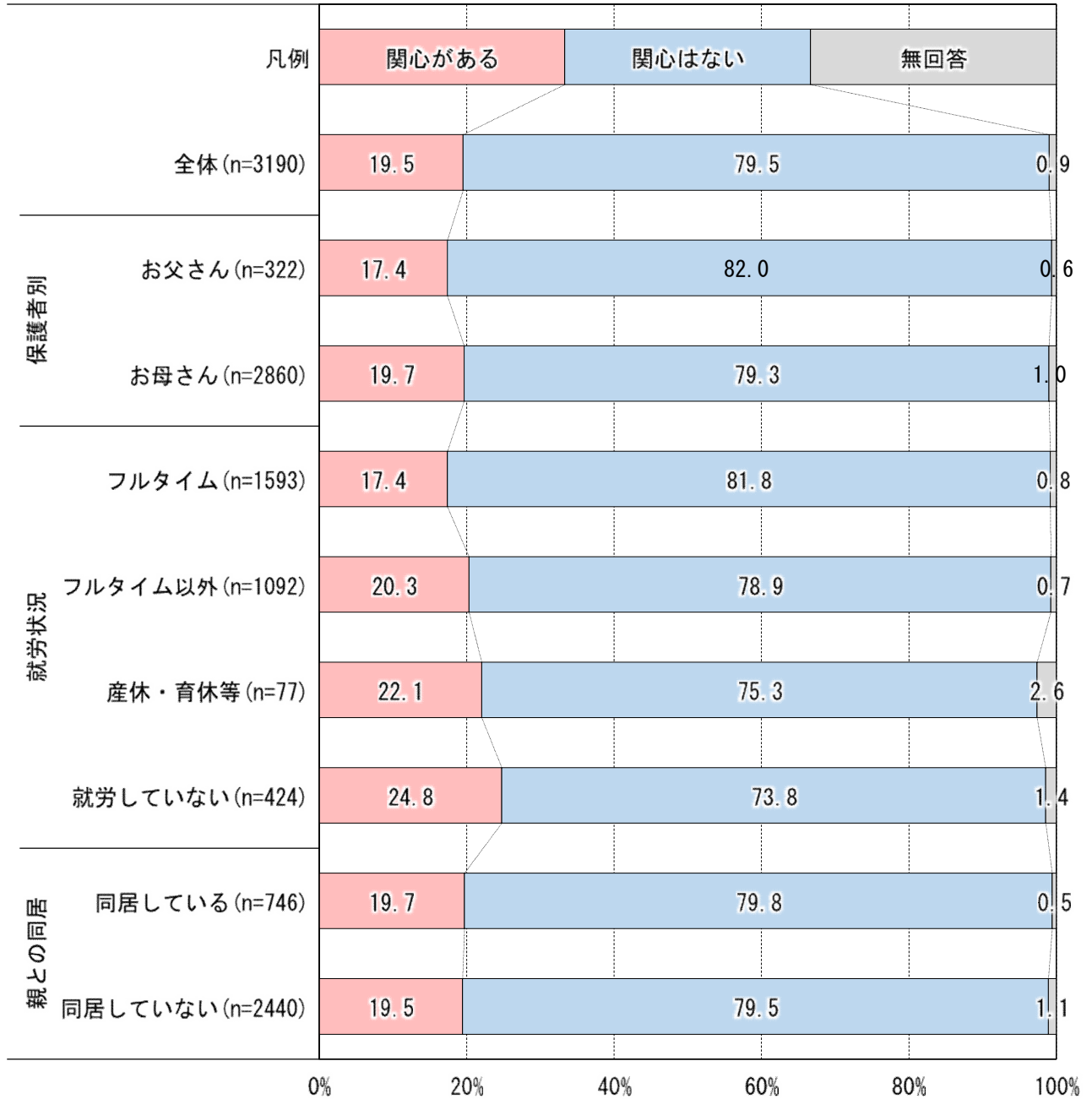
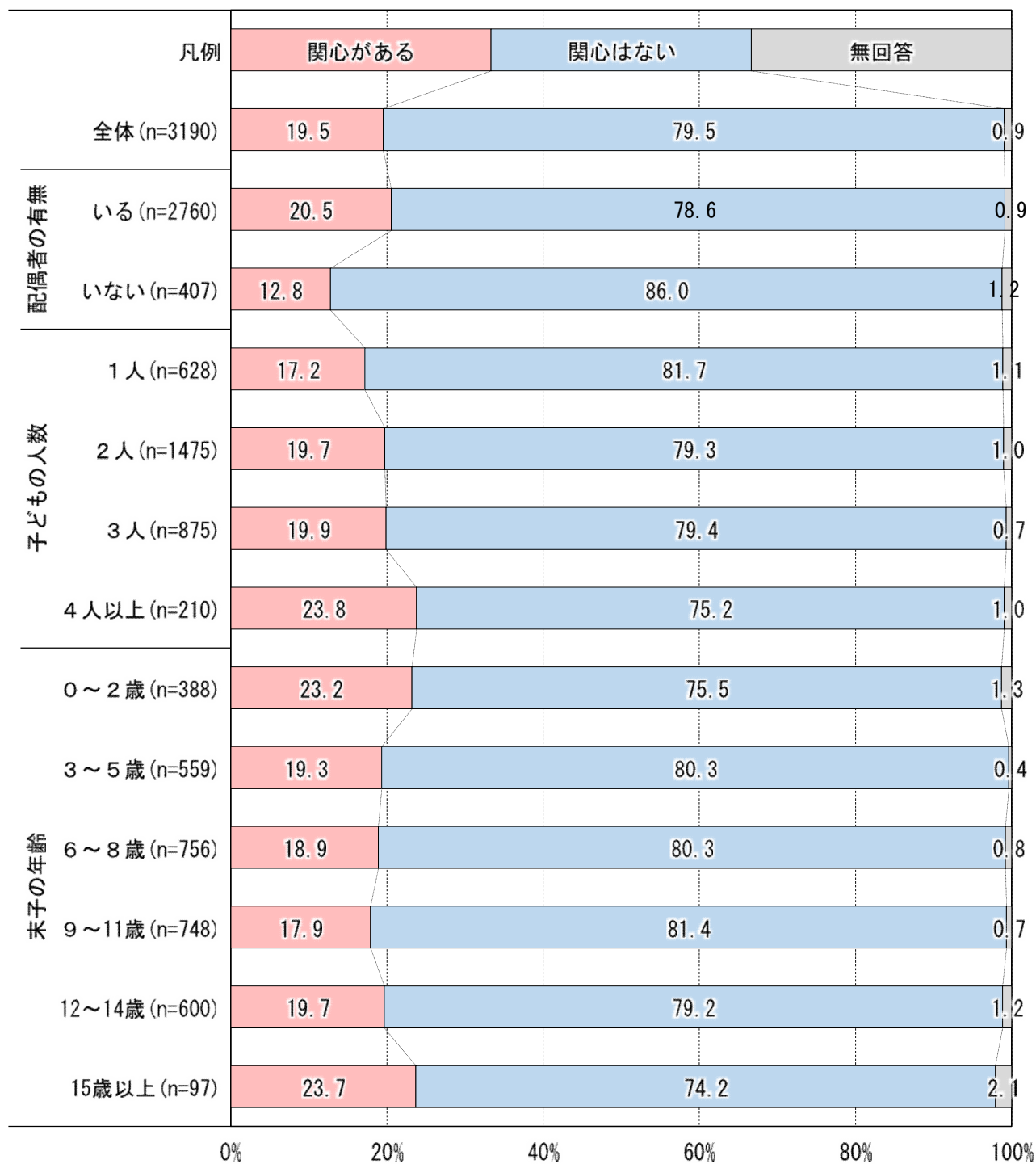


図 子育てに関するボランティア活動への関心（配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別）

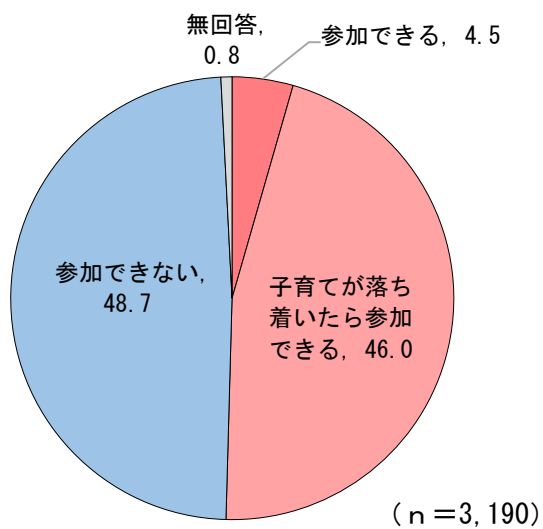


問 18

あなたは、今後（現在活動されている方は引き続き）、子育てに関するボランティア活動に参加できると思いますか。

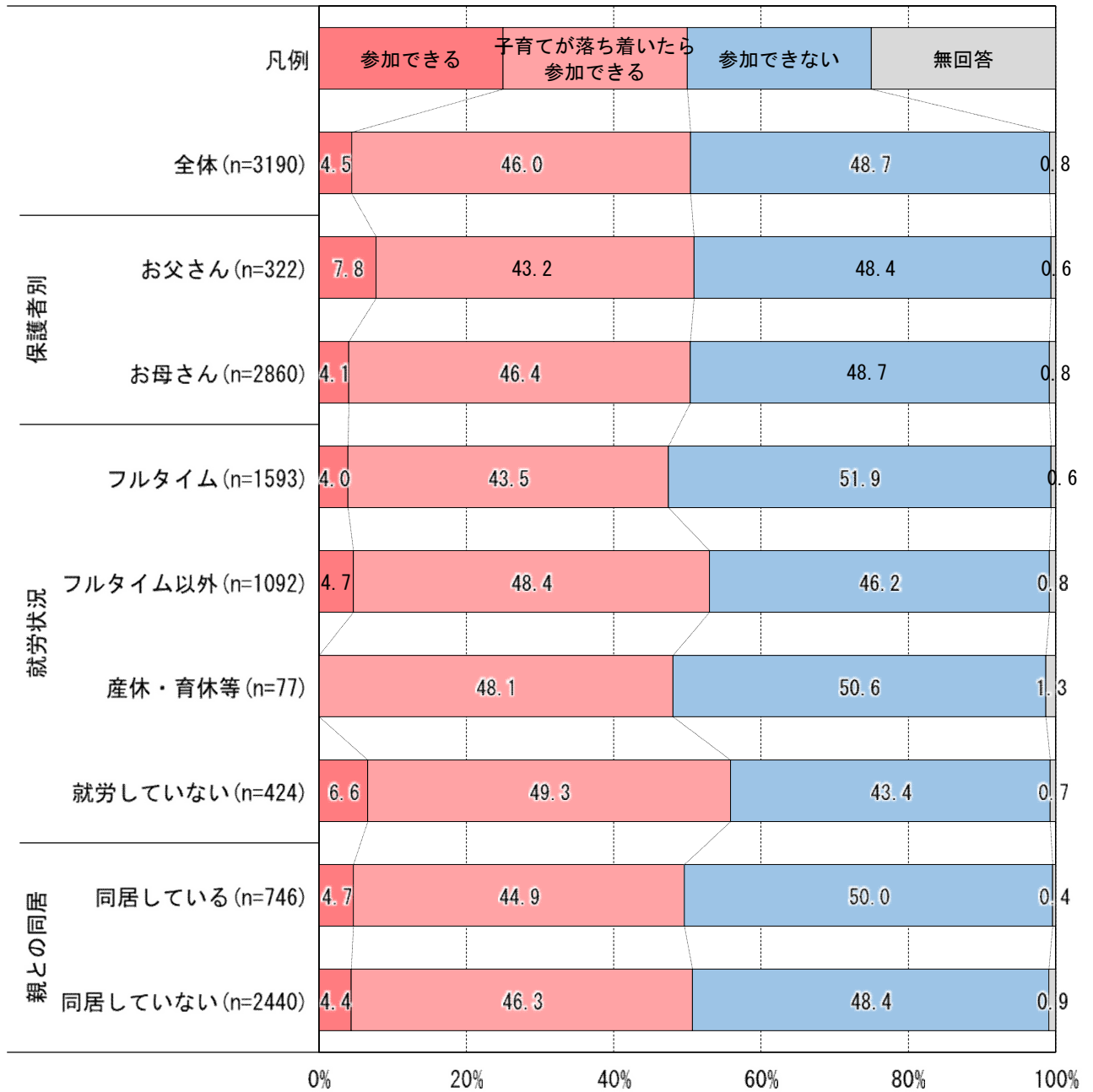
○今後の子育てに関するボランティア活動への参加意向をみると、「参加できる」は5%で、「子育てが落ち着いたら参加できる」が46%と今後の活動の拡大の可能性を示している。

図 今後の子育てに関するボランティア活動への参加意向（全体）



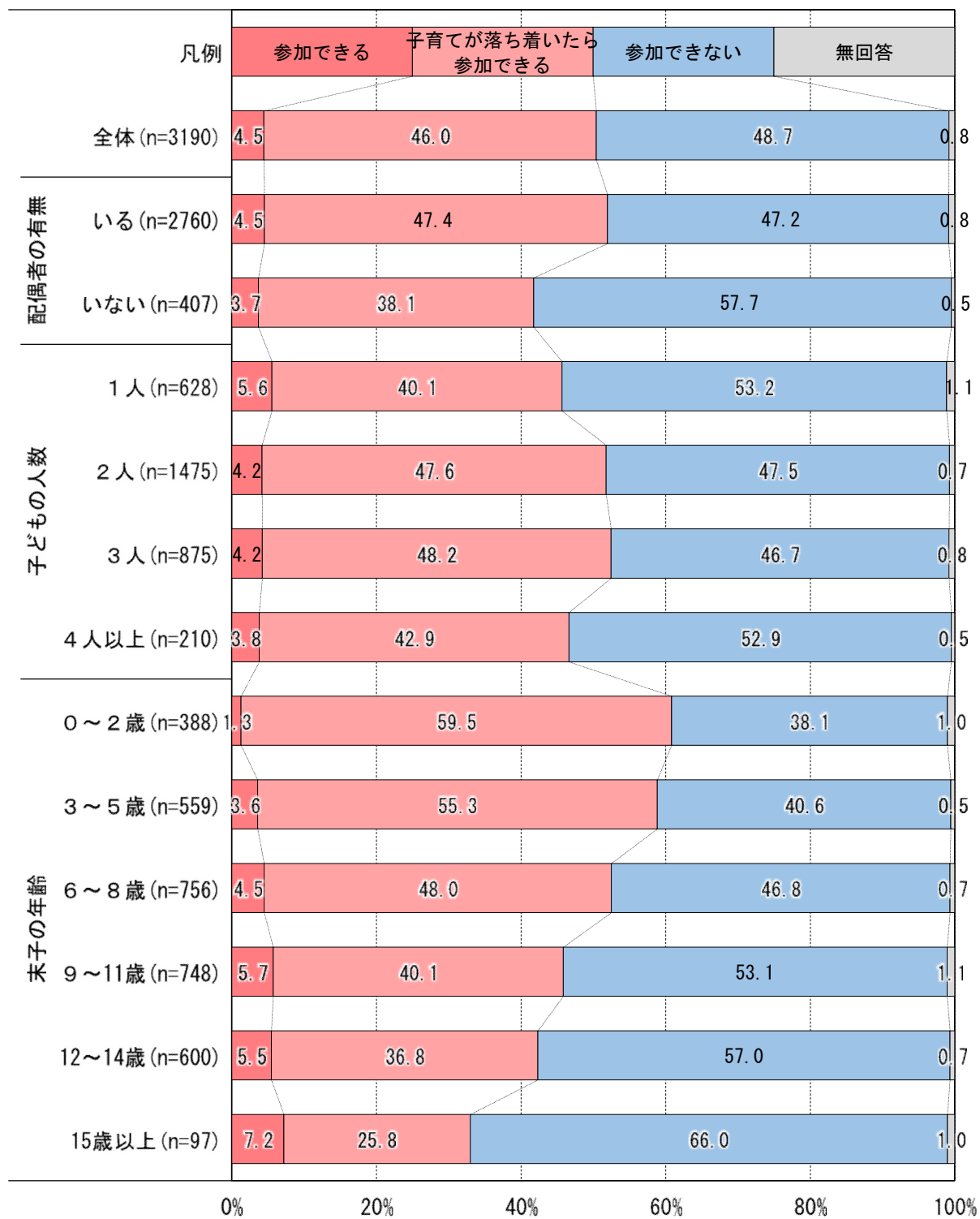
- 保護者別で見ると、お父さんで「参加できる」という回答がお母さんよりもやや多くなっている。
- また、就労状況別にみると、就労していない人で「参加できる」がやや多くなっている。

図 今後の子育てに関するボランティア活動への参加意向（保護者・就労状況・親との同居別）



○末子の年齢別で見ると、末子の年齢が低いほど「子育てが落ち着いたら参加できる」と回答する人が多くなる傾向がみられる。

図 今後の子育てに関するボランティア活動への参加意向  
(配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)

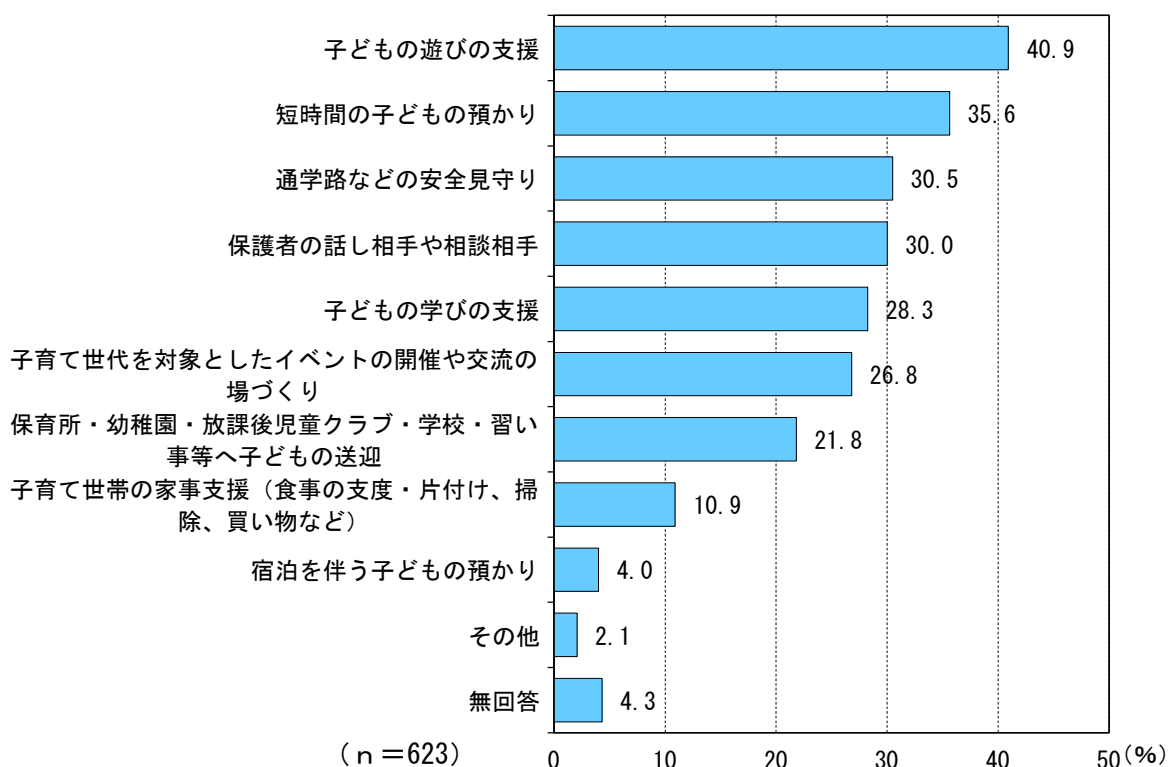


問 19

(問 17 でボランティア活動に関心がある人)  
 あなたは、どのようなボランティア活動に関心がありますか。(複数回答)

- 子育てに関するボランティア活動に関心がある人が関心のあるボランティア分野をみると、「子どもの遊びの支援」が41%で最も多く、これに「短時間の子どもの預かり」(36%)、「通学路などの安全見守り」(31%)、「保護者の話し相手や相談相手」(30%)がつづく。
- そのほか「子どもの学びの支援」(28%)、「子育て世代を対象としたイベントの開催や交流の場づくり」(27%)、「保育所・幼稚園・放課後児童クラブ・学校・習い事等へ子どもの送迎」(22%)など多様な活動に対して関心が示された。

図 関心があるボランティア活動 (全体)



○保護者別で見ると、お父さんでは「子どもの学びの支援」(43%)や「通学路などの安全見守り」(39%)がお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは「短時間の子どもの預かり」(37%)や「保護者の話し相手や相談相手」(32%)がお父さんよりも多くなっている。

図 関心があるボランティア活動（保護者・就労状況・親との同居別）

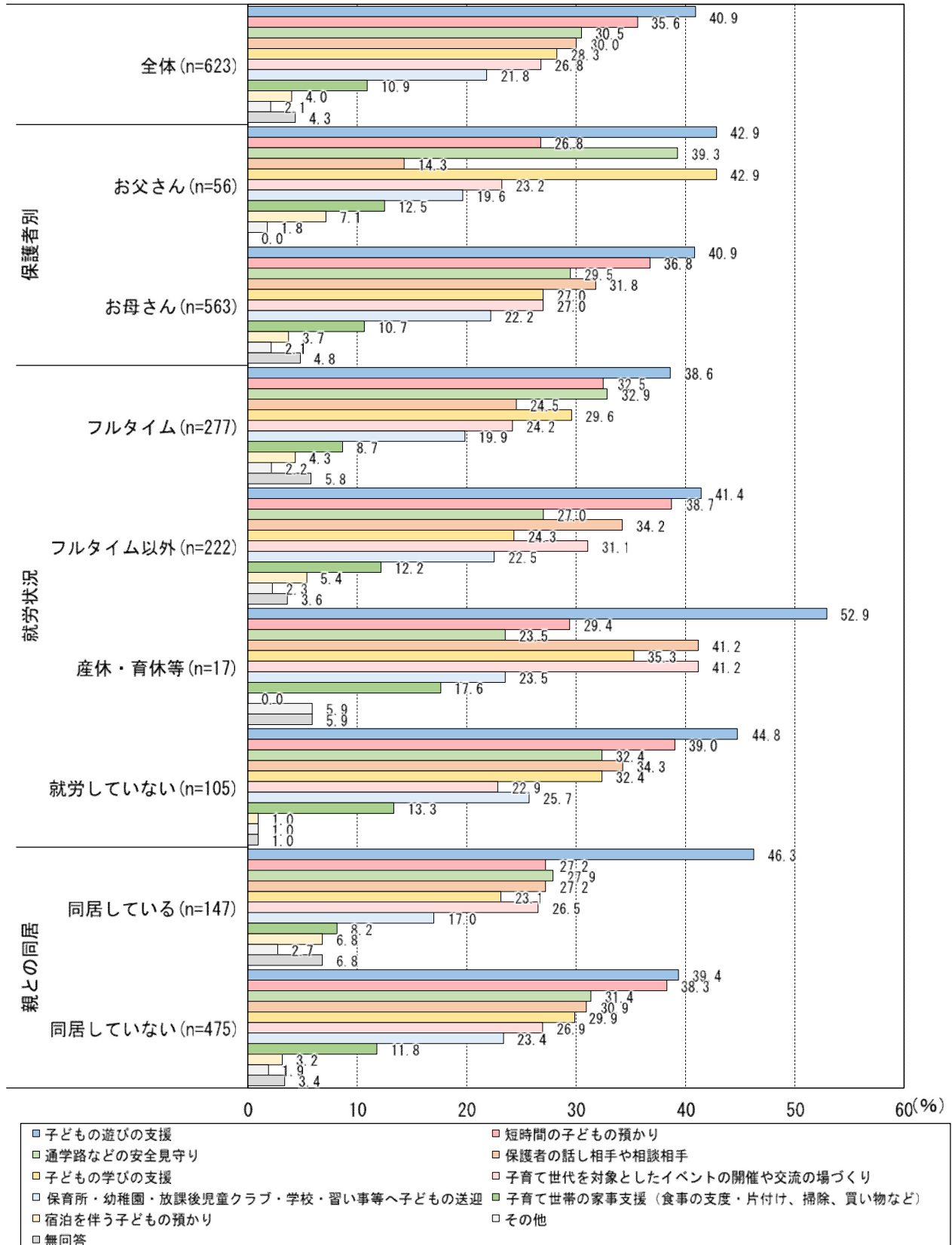
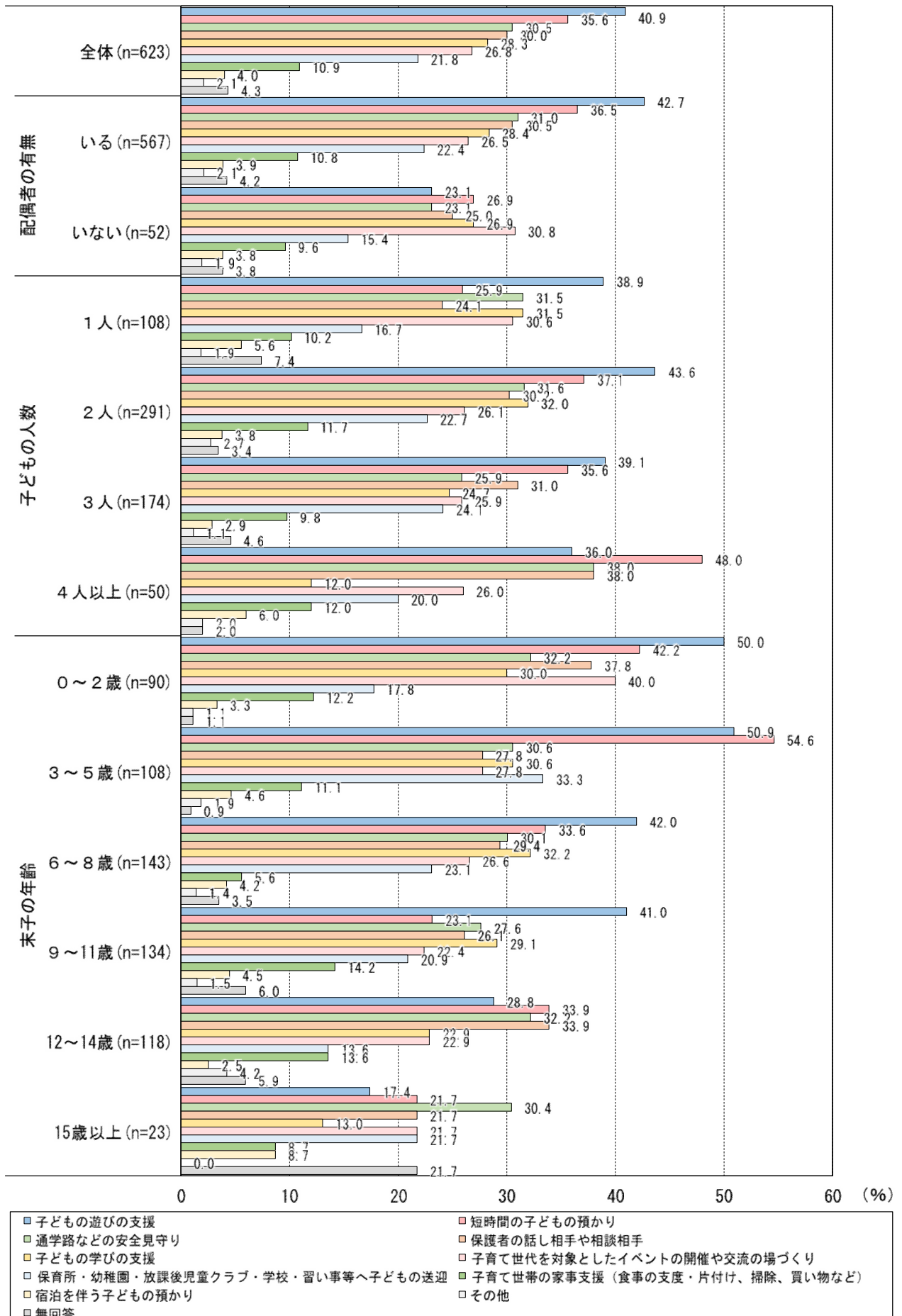




図 関心があるボランティア活動（配偶者の有無・子ども的人数・末子の年齢別）

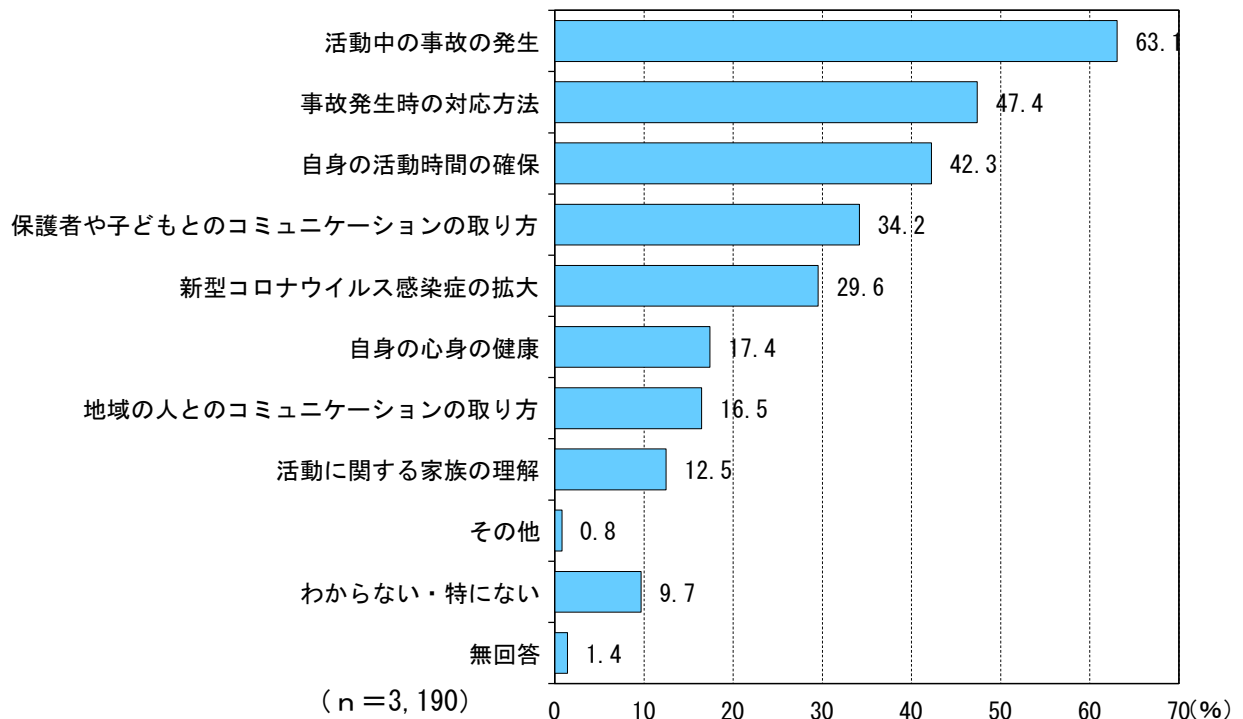


問 20

もし、あなたが、子育てに関するボランティアに参加する場合、不安に感じることはありますか。(複数回答)

- 子育てに関するボランティア活動への参加で不安に感じることをみると、「活動中の事故の発生」が63%で最も多くなっており、「事故発生時の対応方法」(47%)、「保護者や子どもとのコミュニケーションの取り方」(34%) など、研修等を通じて不安を解消できる可能性がある項目が多くなっている。
- そのほか「自身の活動時間の確保」(42%)、「新型コロナウイルス感染症の拡大」(30%)なども多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動への参加で不安に感じること (全体)



○保護者別でみると、お父さんでは「自身の活動時間の確保」(48%)がお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは「活動中の事故の発生」(64%)や「事故発生時の対応方法」(48%)、「自身の心身の健康」(18%)などがお父さんよりも多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動への参加で不安に感じること  
(保護者・就労状況・親との同居別)

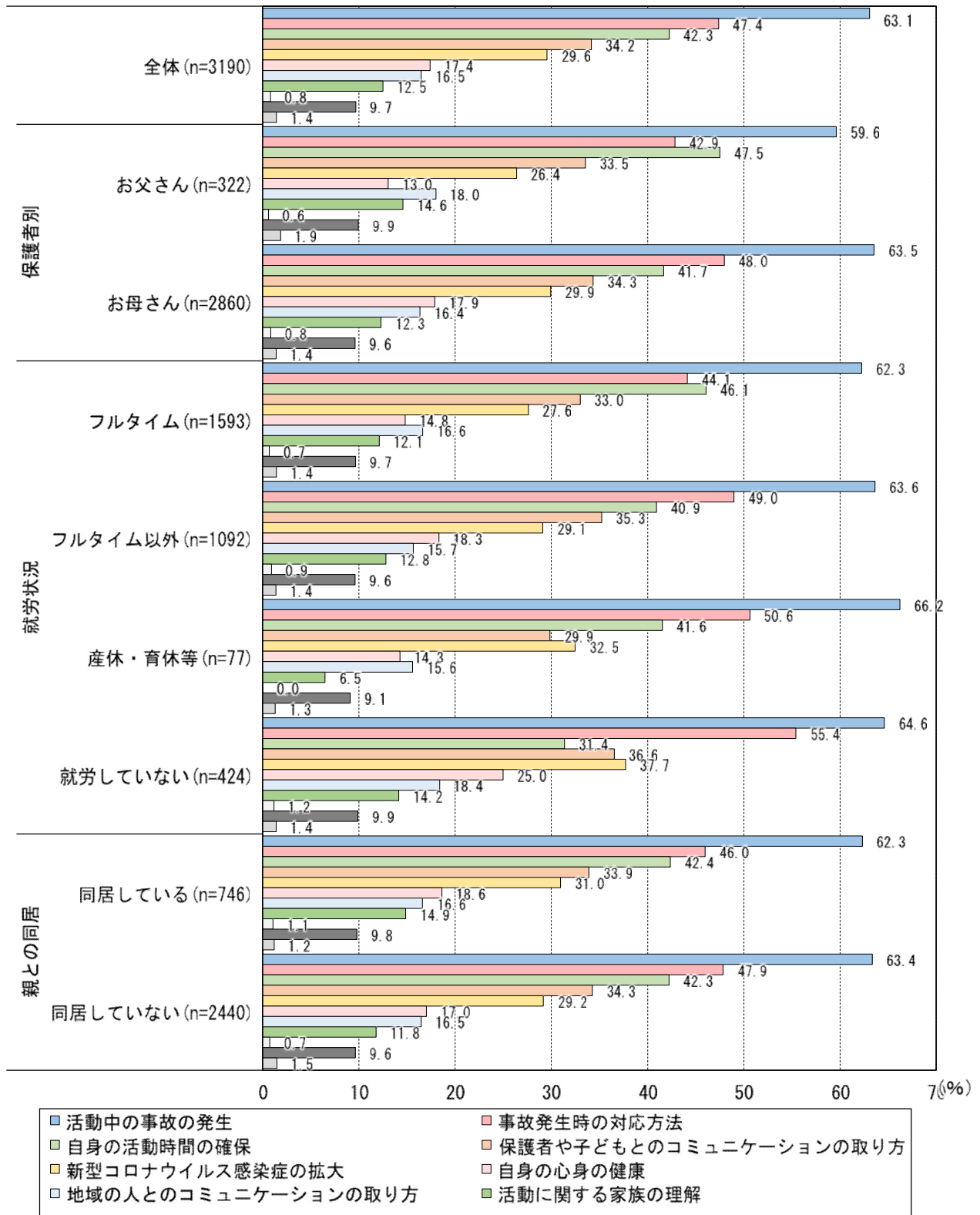
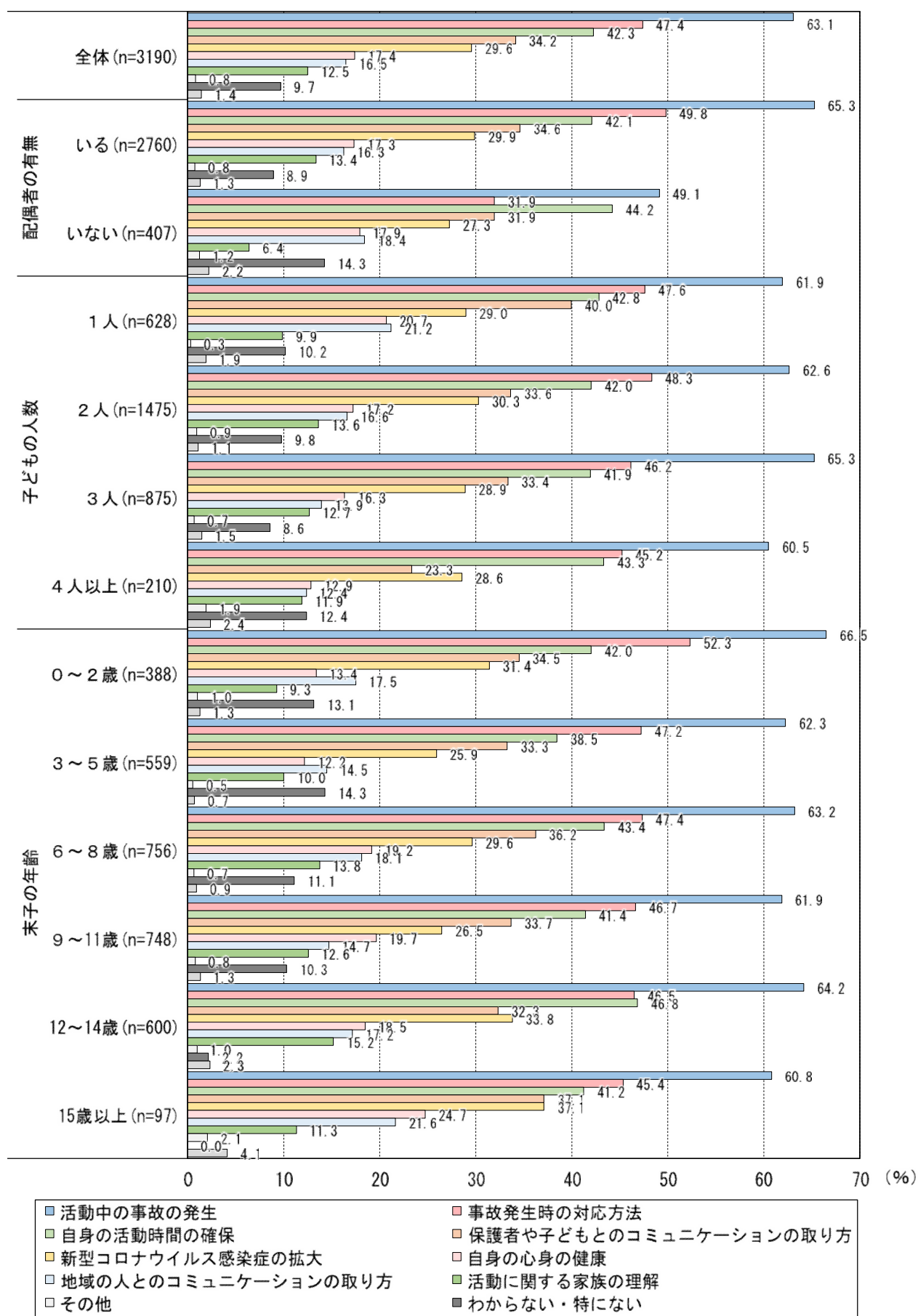


図 子育てに関するボランティア活動への参加で不安に感じること  
(配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)

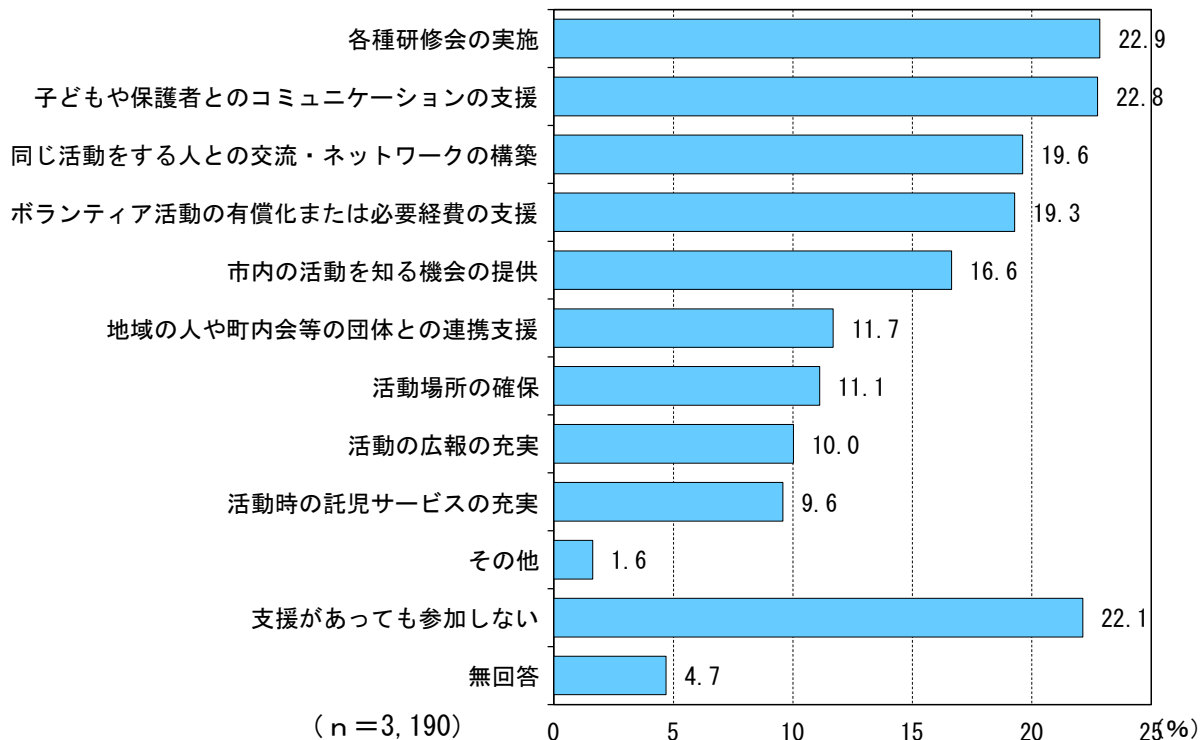


問 21

あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加する場合、どのような支援があれば積極的に参加できるようになると思いますか。(〇は3つまで)

○子育てに関するボランティア活動に積極的に参加するために求められる支援としては、「各種研修会の実施」(23%)、「子どもや保護者とのコミュニケーションの支援」(23%)が多いほか、「同じ活動をする人との交流・ネットワークの構築」(20%)、「ボランティア活動の有償化または必要経費の支援」(19%)、「市内の活動を知る機会の提供」(17%)も多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に積極的に参加するために求められる支援（全体）



- 保護者別で見ると、お父さんでは「子どもや保護者とのコミュニケーションの支援」(27%)や「地域の人や町内会等の団体との連携支援」(15%)がお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは「同じ活動をする人との交流・ネットワークの構築」(20%)や「活動時の託児サービスの充実」(10%)がお父さんよりも多くなっている。
- 就労状況別にみると、フルタイム以外の人で「同じ活動をする人との交流・ネットワークの構築」(22%)や「ボランティア活動の有償化または必要経費の支援」(22%)が多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動に積極的に参加するために求められる支援  
(保護者・就労状況・親との同居別)

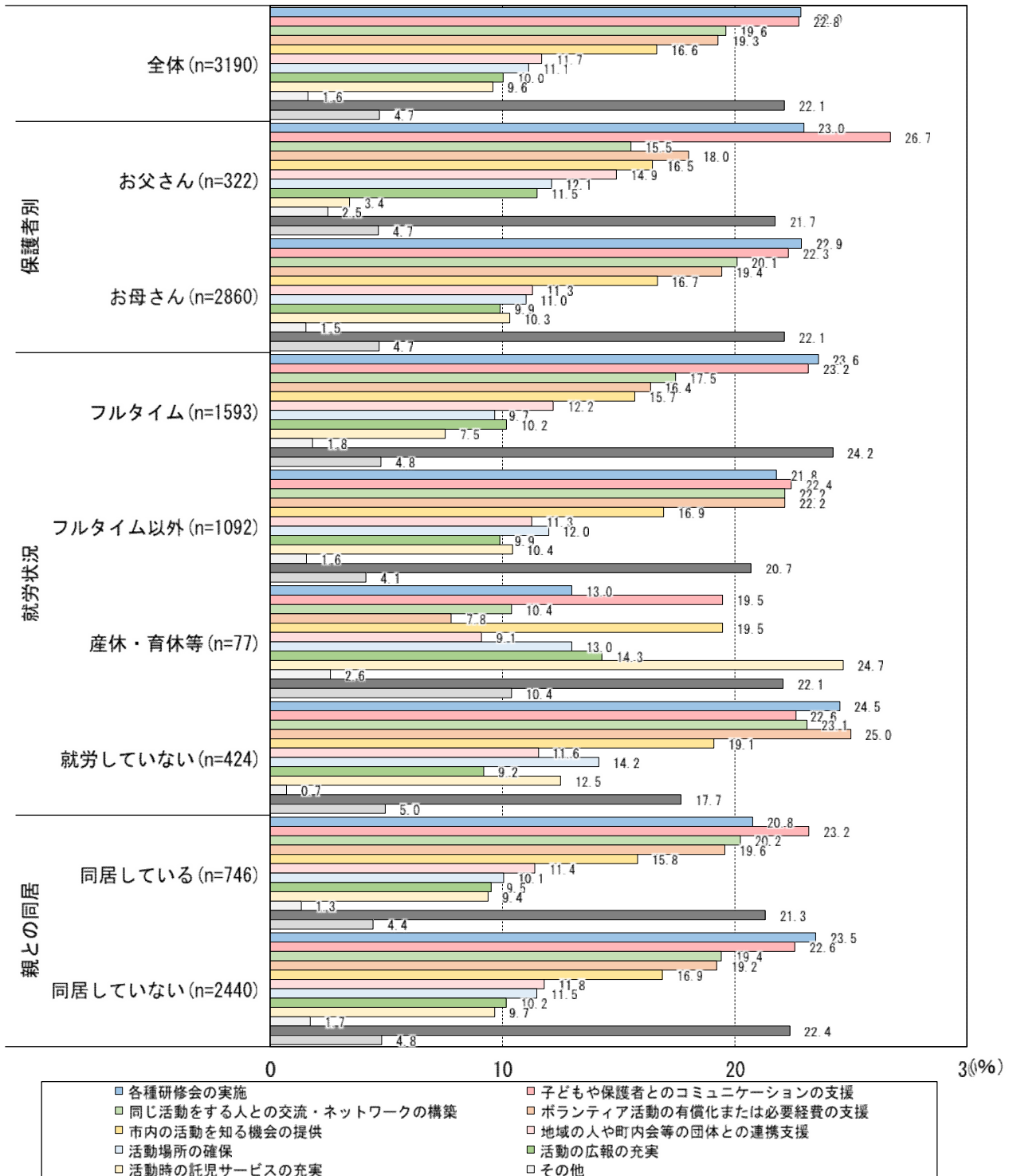
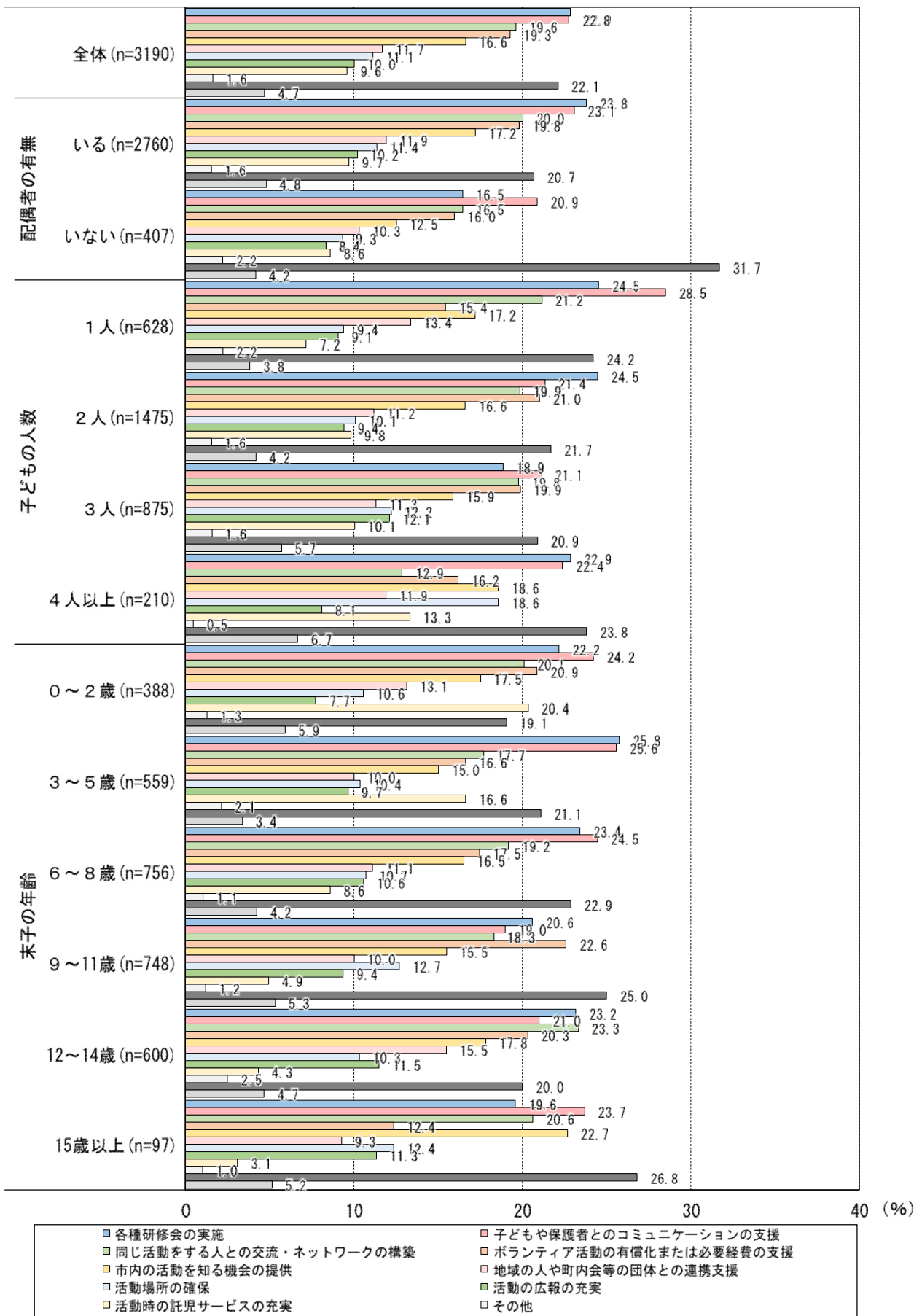


図 子育てに関するボランティア活動に積極的に参加するために求められる支援  
(配偶者の有無・子どもの人数・末子の年齢別)



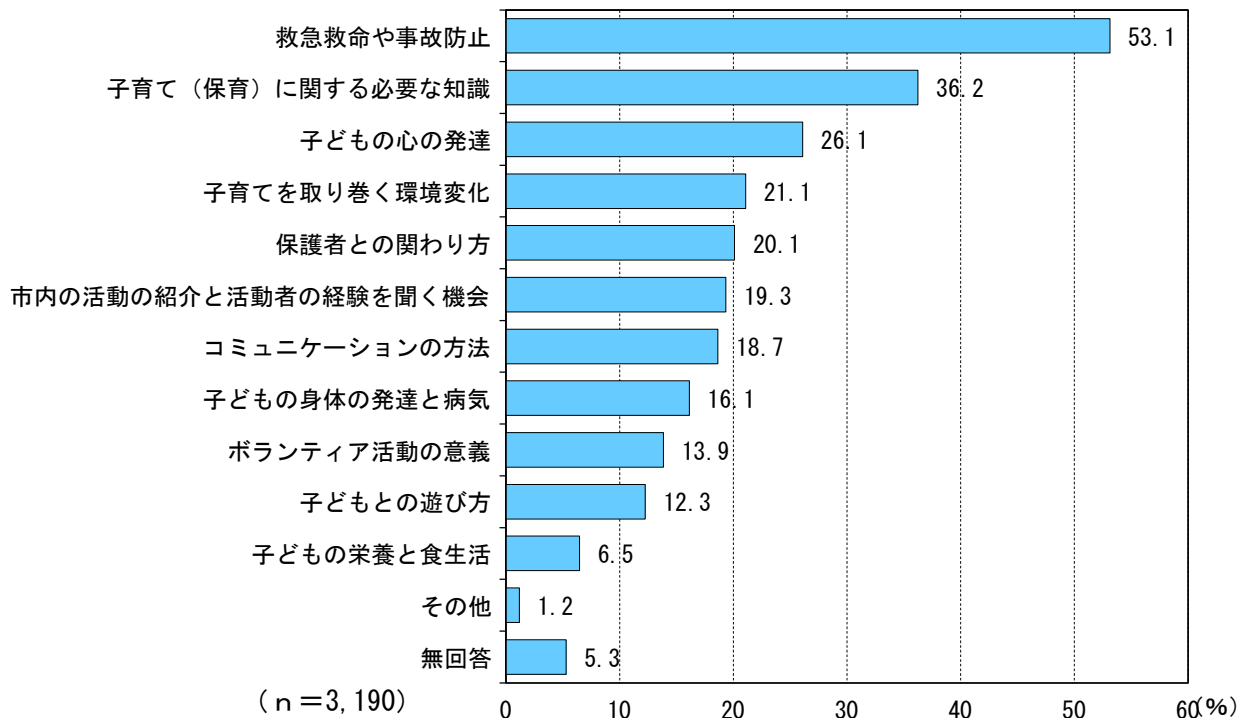
問 22

三原市では、子育てに関するボランティア活動に関心がある人を対象に、研修会の開催を計画しています。あなたが、子育てに関するボランティア活動を行う上で、必要だと思う研修内容を教えてください。(〇は3つまで)

○必要だと思う研修内容をみると、「救急救命や事故防止」が最も多く 53%だった。

○また、「子育て（保育）に関する必要な知識」も 36%で多く、そのほか「子どもの心の発達」(26%)、「子育てを取り巻く環境変化」(21%)、「保護者との関わり方」(20%)なども多くなっている。

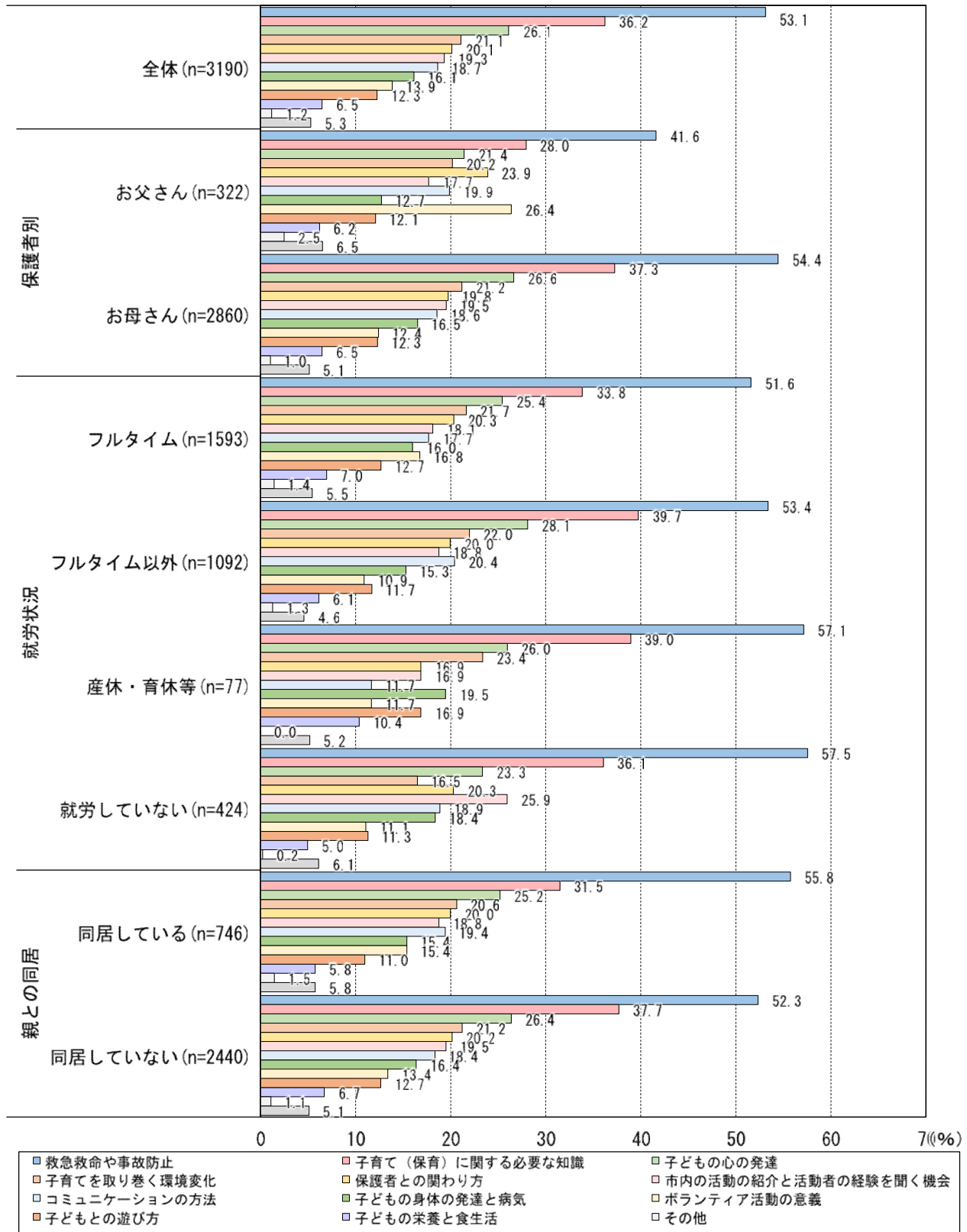
図 子育てに関するボランティア活動を行う上で必要だと思う研修内容（全体）





○保護者別でみると、お父さんでは「ボランティア活動の意義」(26%)や「保護者との関わり方」(24%)がお母さんよりも多くなっている。一方、お母さんでは「救急救命や事故防止」(54%)や「子育て(保育)に関する必要な知識」(37%)、  
「子どもの心の発達」(27%)がお父さんよりも多くなっている。

図 子育てに関するボランティア活動を行う上で必要だと思う研修内容  
(保護者・就労状況・親との同居別)



○配偶者の有無別でみると、配偶者の「いない」人で「子育て（保育）に関する必要な知識」（29%）がやや少なくなっている。

図 子育てに関するボランティア活動を行う上で必要だと思う研修内容  
（配偶者の有無・子どもの人数別）

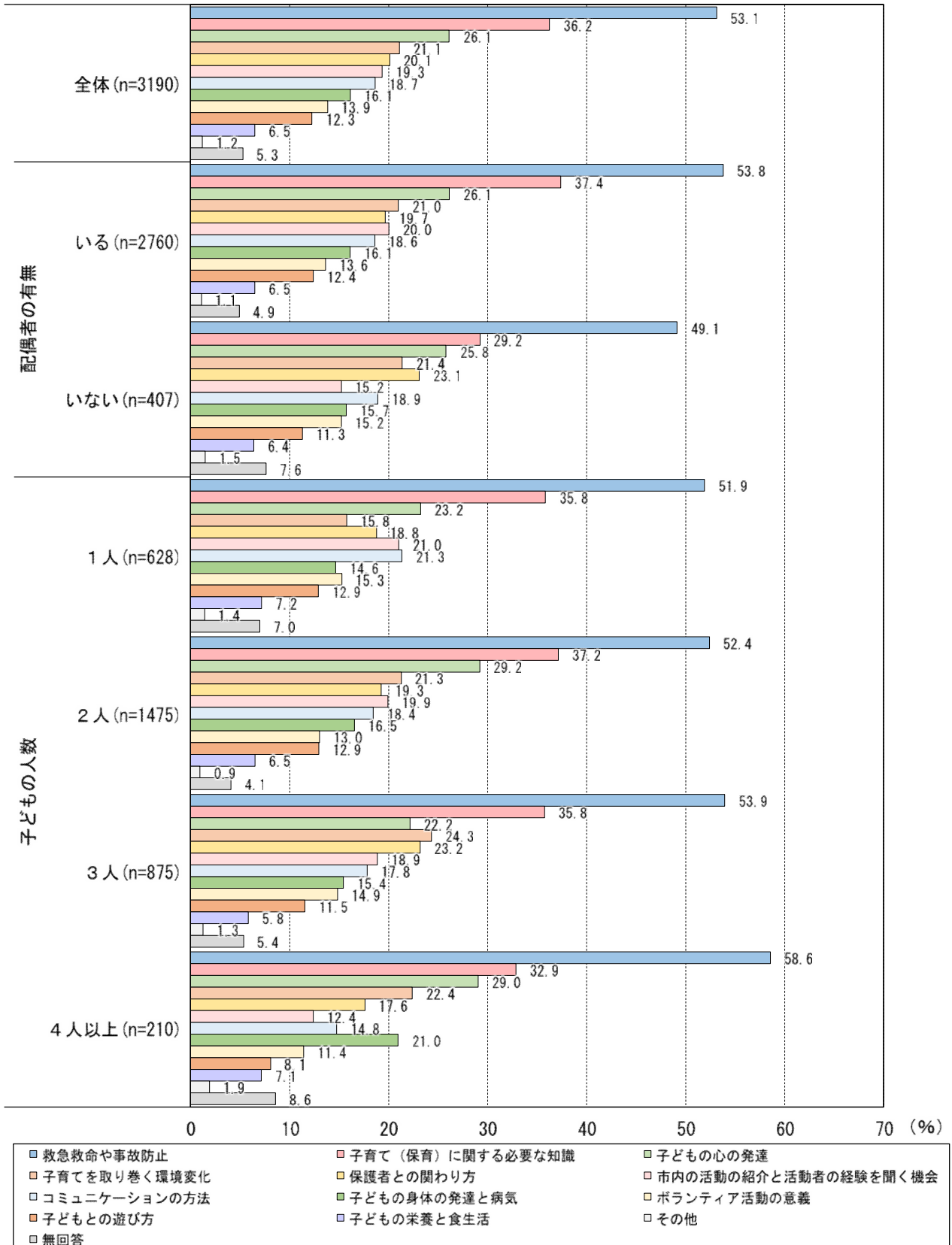
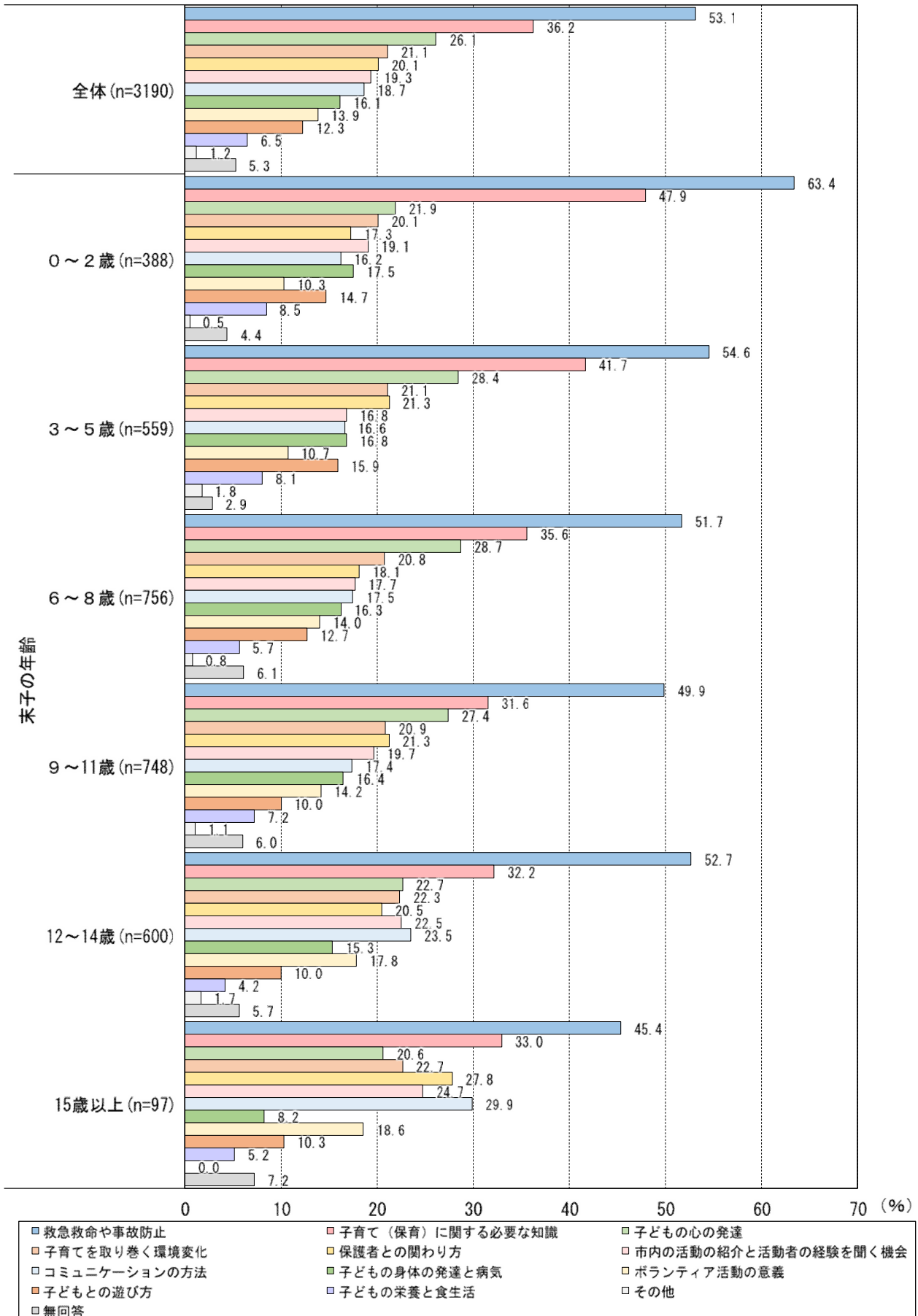


図 子育てに関するボランティア活動を行う上で必要だと思う研修内容  
(末子の年齢別)



(1) 依頼メール

タイトル：子育てに関するボランティア活動についてのアンケートに御協力をお願いします

子育て支援課からアンケートのお願いです。

三原市では、地域ぐるみの子育て支援や、仕事と子育てが両立できる環境づくりを目的として、「ファミリー・サポート・センター事業」(ファミサポ)を実施しています。

ファミサポは、子育ての援助ができる地域の人(ボランティア)が、子どもの預かりや送迎を有償で行うサービスで、三原市では、ファミサポを、子育て世代が気軽に利用できるサービスにしたいと考えています。

そのためには、地域で活動するボランティアを増やしていくことが必要であり、このアンケートを通して、中学生の子どもがいる保護者を対象に、ボランティア活動に関するイメージや、参加へのお考えをお伺いするものです。

ご回答いただいた内容は、調査の目的以外に利用することは一切ありません。

回答期限は9月30日(金)です。お忙しいところ恐縮ですが、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

※アンケートは、こちらからご回答ください。

<https://questant.jp/q/mihara-kosodate-volunteer2022-2>

回答にかかる時間は10分程度です。

※ファミリー・サポート・センター事業(ファミサポ)については、こちらをご覧ください。

ファミリー・サポート・センター事業(ファミサポ)の概要.pdf

※本アンケートは、中学生の子どもがいる方を対象にお送りしています。

中学生のお子さんが2人以上いる場合や、1人のお子さんに対して2人以上の宛先を設定されている場合は、同世帯でアンケートが複数回届く場合があります。

複数回届いた場合は、ご家族で話し合ってください、いずれか一つにご回答ください。

なお、集計の関係上、回答は1端末1回までしかできないよう設定しています。

問合せ先：子育て支援課 0848-67-6079

## (2) 調査票

※ 小学生以下の保護者に対しては、子育て世代アンケート調査と一体的に実施しており、本調査票の問10以下の項目は子育て世代アンケート調査の問32以下と同一である。

問1 この調査に回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. お父さん
2. お母さん
3. その他 ( )

問2 あなたがお住まいの地域をお答えください。(○は1つ)

1. 三原小学校区 (旭町・東町・館町・城町・港町1・3丁目・本町・西町・桜山町・駒ヶ原町・八坂町・古浜)
2. 糸崎小学校区 (糸崎・糸崎南)
3. 木原小学校区 (木原)
4. 中之町小学校区 (中之町・中之町南・中之町北)
5. 西小学校区 (西宮・西野・頼兼・宮浦1・4・5・6丁目・新倉1丁目・学園町)
6. 田野浦小学校区 (明神・田野浦・青葉台・宗郷・和田・貝野町・登町・和田沖町)
7. 須波小学校区 (須波・須波西町・須波ハイツ・沖浦町)
8. 深小学校区 (深町・中之町南の一部)
9. 南小学校区 (宮沖・円一町・皆実・港町2丁目・宮浦2・3丁目)
10. 沼田小学校区 (新倉2・3丁目・沼田・長谷1・2・3丁目)
11. 沼北小学校区 (小坂町・長谷3丁目の一部・4・5丁目・高坂町)
12. 沼田東小学校区 (沼田東町・沼田西町の一部)
13. 沼田西小学校区 (沼田西町)
14. 小泉小学校区 (小泉町)
15. 幸崎小学校区 (幸崎久和喜・幸崎能地・幸崎渡瀬)
16. 鷺浦小学校区 (鷺浦町)
17. 本郷小学校区 (本郷北・本郷南)
18. 本郷西小学校区 (本郷町船木・下北方・本郷町上北方・本郷町善入寺・本郷町南方・南方)
19. 久井小学校区 (久井町・八幡町)
20. 大和小学校区 (大和町)

問3 あなたには配偶者はいますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない

問4 あなたのお子さんは何人ですか。

数値記入 ( ) 人

問5 お子さんの年齢（学年）と、現在の保育施設等（保育所，認定こども園，幼稚園，放課後児童クラブ）の利用状況を教えてください。

	①お子さんの年齢 (具体的年齢を記入ください)	②現在利用している保育施設等 (下記選択肢から該当番号を選択してください)
第1子		
第2子		
第3子		
第4子		
第5子		



②現在利用している保育施設等の選択肢	1. 保育所・認定こども園 2. 幼稚園 3. 放課後児童クラブ 4. 利用していない
--------------------	--

問6 あなたの就労状況を教えてください。(○は1つ)

1. フルタイムで就労している
2. パート・アルバイト等フルタイム以外で就労している
3. 産休・育休・介護休業中である
4. 就労していない

※フルタイムとは、週5日程度・1日8時間程度の就労をいいます。

問7 (問3で1と答えた方のみ ※配偶者がいる人) 配偶者の就労状況を教えてください。(○は1つ)

1. フルタイムで就労している
2. パート・アルバイト等フルタイム以外で就労している。
3. 産休・育休・介護休業中である
4. 就労していない

※フルタイムとは、週5日程度・1日8時間程度の就労をいいます。

問8 あなたは、自分又は配偶者の親と同居していますか。(○は1つ)

1. 同居している
2. 同居していない

問9 日頃、お子さんを見てもらえる親族や知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に親などの親族にみてもらえる
2. 緊急時や用事の際には親などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもを見てもらえる知人・友人がいる
4. 緊急時や用事の際に子どもを見てもらえる知人・友人がいる
5. いずれもない

●子育てに関するボランティア活動についてお聞きします●

問10 あなたは、ボランティア活動についてどんなイメージを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 気軽にできる活動である
2. 充実感や満足感を得られる活動である
3. 時間に余裕がある人が行う活動である
4. 責任を伴う大変な活動である
5. 自分とは無関係の活動である
6. わからない
7. その他 ( )

問11 あなたは、これまで、子育てに関するボランティア活動に参加したことがありますか。参加したことがある活動を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域子育て支援サロンの運営ボランティア
2. 子ども食堂の運営ボランティア
3. 地域のイベント・会合などでの託児
4. 地域のイベント・会合などでの絵本の読み語り・工作
5. 地域の公民館・集会所などでの子どもの学びの支援
6. ファミサポの提供会員(両方会員)としての活動
7. 三原市社会福祉協議会「ほっとはと」の活動者(はとさん)のとしての活動
8. 子育て世帯の家事支援(食事の支度・片付け, 掃除, 買い物など)
9. 保護者の話し相手や相談相手
10. 通学路等の見守り(PTA活動以外での活動)
11. その他 ( )
12. 子育てに関するボランティア活動に参加したことはない

問12 (問11で1~11と回答された方にのみ ※ボランティアに参加したことがある人) あなたは、どの程度、子育てに関するボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)

1. 週に数回程度
2. 月に数回程度
3. 半年に数回程度
4. 年に数回程度

問 13 (問 11 で 1～11 と回答された方のみ ※ボランティアに参加したことがある人) あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加したきっかけを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 親族に勧められた
2. 友人・知人に勧められた
3. 地域の人に勧められた
4. 三原市社会福祉協議会からの紹介
5. 町内会活動として実施した
6. 広報誌「広報みはら」で活動を知った
7. ホームページ・SNS で活動を知った
8. テレビ・ラジオで活動を知った
9. その他 ( )

問 14 (問 11 で 1～11 と回答された方のみ ※ボランティアに参加したことがある人) あなたが、子育てに関するボランティア活動をしている理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもが好きだから
2. 子育てで困っている人の手助けをしたいから
3. 多くの人と知り合いたいから
4. 地域や社会に恩返しをしたいから
5. 生きがいになる活動がしたかったから
6. 公益的な活動だから
7. 他人から認められたいから
8. 自分の視野を広げたいから
9. 子育ての経験が活かせるから
10. 新たなスキルを身に付けたいから
11. 持っている資格を活かしたいから
12. 時間に余裕ができたから
13. 収入を得るため
14. その他 ( )



問 15 (問 11 で 1～11 と回答された方のみ ※ボランティアに参加したことがある人) あなたが、ボランティア活動を行うことで得ているものは何ですか (あてはまるものすべてに○)

1. 依頼者や地域の人から感謝され、やりがいを感じる
2. 社会や地域のために役立っていることが実感できる
3. 社会参加ができています
4. 地域に新しい知り合いができる
5. 子どもや保護者と触れ合うことができる
6. 自分の子育て経験を活かすことができる
7. 子育てに関する知識や技術を身に付けることができる
8. 収入が確保できる
9. その他 ( )
10. 特になし

問 16 (問 11 で 12 と回答した人 ※子育てに関するボランティアに参加したことがない人) あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティア活動に興味がない
2. どんなボランティア活動があるのかわからない
3. 参加方法がわからない
4. 参加する時間がない
5. 参加する際の負担が大きい
6. 一緒に参加する人がいない
7. 参加しても役に立っていると思えない
8. その他 ( )

問 17 あなたは、子育てに関するボランティア活動に関心がありますか。(○は 1 つ)

1. 関心がある
2. 関心はない

※ 三原市では、子育てに関するボランティア活動に関心がある方を対象に、研修会の開催を予定しています。研修会やその他の関連情報の提供をご希望の方には、メールで情報をお届けしますので、差し支えなければ、お名前、メールアドレスをご記入ください。

お名前		E-Mail	
-----	--	--------	--

問 18 あなたは、今後 (現在活動されている方は引き続き)、子育てに関するボランティア活動に参加できると思いますか。(○は 1 つ)

1. 参加できる
2. 子育てが落ち着いたら参加できる
3. 参加できない

問 19 (問 17 で 1 と回答された方 ※ボランティア活動に関心がある方) あなたは、どのようなボランティア活動に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 短時間の子どもの預かり
2. 宿泊を伴う子どもの預かり
3. 保育所・幼稚園・放課後児童クラブ・学校・習い事等へ子どもの送迎
4. 子育て世帯の家事支援(食事の支度・片付け, 掃除, 買い物など)
5. 保護者の話し相手や相談相手
6. 子どもの遊びの支援
7. 子どもの学びの支援
8. 子育て世代を対象としたイベントの開催や交流の場づくり
9. 通学路などの安全見守り
10. その他 ( )

問 20 もし、あなたが、子育てに関するボランティアに参加する場合、不安に感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 活動中の事故の発生
2. 事故発生時の対応方法
3. 保護者や子どもとのコミュニケーションの取り方
4. 地域の人とのコミュニケーションの取り方
5. 自身の活動時間の確保
6. 自身の心身の健康
7. 活動に関する家族の理解
8. 新型コロナウイルス感染症の拡大
9. その他 ( )

問 21 あなたが、子育てに関するボランティア活動に参加する場合、どのような支援があれば積極的に参加できるようになると思いますか。(○は3つまで)

1. 各種研修会の実施
2. 子どもや保護者とのコミュニケーションの支援
3. 地域の人や町内会等の団体との連携支援
4. 市内の活動を知る機会の提供
5. 活動の広報の充実
6. 活動場所の確保
7. 同じ活動をする人との交流・ネットワークの構築
8. ボランティア活動の有償化または必要経費の支援
9. 活動時の託児サービスの充実
10. その他 ( )
11. 支援があっても参加しない

問 22 三原市では、子育てに関するボランティア活動に関心がある人を対象に、研修会の開催を計画しています。あなたが、子育てに関するボランティア活動を行う上で、必要だと思う研修内容を教えてください。(○は3つまで)

1. ボランティア活動の意義
2. 市内の活動の紹介と活動者の経験を聞く機会
3. コミュニケーションの方法
4. 救急救命や事故防止
5. 子育てを取り巻く環境変化
6. 子育て(保育)に関する必要な知識
7. 保護者との関わり方
8. 子どもの心の発達
9. 子どもの身体の発達と病気
10. 子どもとの遊び方
11. 子どもの栄養と食生活
12. その他 ( )

問 23 最後に、三原市の子育てに関するご意見・ご要望があれば、ご自由に記入してください。

